

平成 2 4 年 度

# 船 舶 事 業 概 要



鹿 児 島 市 船 舶 局



# 目 次

<b>第1章 総説</b>	
1 概況及び基本方針	1
2 経営の基本	2
3 平成24年度予算概要	3
4 組織・人事	
① 組織図（平成24年4月1日）	4
② 事務分掌	5
③ 年度別職員数	8
④ 年齢別・職種別職員構成表	8
⑤ 職種別・平均年齢・平均給料等比較	9
5 運賃・料金制度	
① 一般旅客定期航路に係る運賃	10
② 旅客不定期航路に係る料金	12
③ その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）	12
6 時刻表	13
<b>第2章 施設等</b>	
1 施設	
① 船舶一覧	14
② 桜島港側陸上施設	15
③ 鹿児島港側陸上施設	15
2 基準航路	
① 桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）	16
② 鹿児島～桜島航路（よりみちクルーズ船定期航路）	17
③ 鹿児島湾内周遊航路（旅客不定期航路）	18
<b>第3章 業務</b>	
1 業務量の推移（平成19～23年度）	21
2 旅客業務実績（平成23年度 月別）	22
3 車両業務実績（平成23年度 月別）	23
3-② 車両実績対前年度比較（車種区分別）	24
3-③ 車両実績対前年度比較（売上区分別）	25
【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）	26
4 手荷物・小荷物業務実績（平成23年度 月別）	27
5 販売実績	
① クーポン	28
② コンビニエンスストアチケット	28
③ 後納券	28
④ 定期券	29
6 遊覧船運航実績の推移	
① 納涼観光船	30
② 貸切船	30
7 よりみちクルーズ船運航実績の推移	30
8 船舶の定期検査及び中間検査	
(1) 検査の内容	31
(2) 定期検査の時期	33
<b>第4章 財務</b>	
1 平成23年度 船舶事業の決算概況	34
2 損益勘定収支推移（税抜）	36
3 資本勘定収支推移（税込）	38
4 損益計算比較	39
5 費用構成比較	40
（参考）A重油購入価格の推移	41
6 貸借対照表比較	42
7 企業経営分析表	46
8 企業債明細書	47
<b>第5章 沿革</b>	
1 桜島フェリーのあゆみ	48
2 運賃の推移	59



# 第 1 章 総 説



# 1 概況及び基本方針

## (1) 現状と課題

本市船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市の第4番目の公営企業として事業を開始しました。

桜島フェリーは、昭和9年、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として重要な役割・使命を担い、年間乗客516万人、航送車両148万台と世界屈指の輸送量を誇っています。

この間、人道橋・可動橋等接岸施設の設備充実を図るとともに、船舶の大型化並びに増便を重ね、現在、船舶6隻を保有し、1日83航海（166便）の24時間運航をしています。

また、桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置づけられるとともに、鹿児島県が世界に誇る自然の観光資源である桜島へのアクセスとして、本市の観光振興に寄与する役割を果たしています。

錦江湾に浮かぶフェリーから眺める雄大な桜島と溶岩原、市街地の景観は、国内外からの観光客等に大きな感動を与え好評を得ており、錦江湾を周遊する納涼船は、鹿児島の夏の風物詩として定着しています。

さらに、平成23年3月10日からは、桜島と錦江湾の魅力を海上から身近に楽しむことができる「よりみちクルーズ船」の毎日運航を実施しております。

船舶事業としては、輸送車両の小型化等により収益が減少する中、船舶燃料価格の上昇に加え、老朽化施設の整備及び船舶の建造等を行う必要があることから、各面からの経費節減・増収対策など、より一層の経営健全化に努めています。

また、乗客の多様化するニーズに応え、利便性の向上を図るなど、幅広い立場からの乗客サービスの向上が必要とされています。

平成24年度は、錦江湾魅力再発見クルーズ、桜島港フェリー施設整備事業等を進め、公共交通機関としてより安全で快適な運航・効率的な事業運営に努めることとしています。

## (2) 基本的方向

本市船舶事業の運営にあたっては、乗客の利用の動向や実態などを的確に把握し、船舶及び施設のバリアフリー化を推進するとともに、陸上交通機関との連携を図るなど乗客の利便性の向上に努めます。

また、すべての人が利用しやすい乗り物として、船舶・施設・設備等の整備を進め、公共交通機関として安全運航に努めるとともに、乗客が快適に乗船できるよう積極的な取り組みを進めます。

本市船舶事業は、経費の節減や業務の効率化など経営の健全化に努め、公営の海上交通機関として、その役割と機能の強化を図ります。

(3) 経営理念

本市船舶事業は、『安全で快適な運航・効率的な事業運営』を経営理念に、新たな課題等に的確に対応し、船舶事業の特性や公営企業のあるべき姿を踏まえながら、多様な手法により、限られた資源を最大限効率的に活用し、現在のみならず将来にわたって、船舶事業を健全に運営していくこととする。

また、この理念を実現するために、3つの基本施策を掲げている。

(4) 基本施策

1 乗客サービスの向上

2 計画的・効率的な施設等の整備

3 経営効率化の取り組み

重点取り組み

次に掲げる項目を重点項目として取り組む。

- ①安全管理の充実等による安全運航の推進
- ②計画的な船舶の更新
- ③老朽化した施設の計画的な更新・整備・補修の取り組み
- ④新幹線全線開業に向けた取り組み
- ⑤観光振興に寄与する取り組み
- ⑥多様化する利用者ニーズへの対応
- ⑦積極的な誘致・利用促進
- ⑧地球環境にやさしい環境負荷低減への取り組み
- ⑨経営効率化の推進

## 2 経営の基本

(1) 設置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとします。

(2) 事業（創業 昭和9年12月1日）

- ①事業区域 鹿児島湾内の平水区域
- ②事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路  
鹿児島～桜島間（よりみちクルーズ船航路）  
イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内
- ③事業用船舶の数 6隻以内



### 3 平成24年度予算概要

#### ○主な予算内容

##### (1) 錦江湾魅力再発見クルーズ事業

「霧島錦江湾国立公園」の誕生（平成24年3月）を機に、雄大な活火山桜島を背景に錦江湾の湾奥を巡るクルーズ船を運航します。

##### (2) 桜島港フェリー施設整備事業

老朽化している桜島港の接岸施設等の効率的な配置や整備等を行うため、平成23年度に策定した桜島港施設整備計画に基づき、引き続き詳細設計等を行います。

##### (3) 新船建造事業

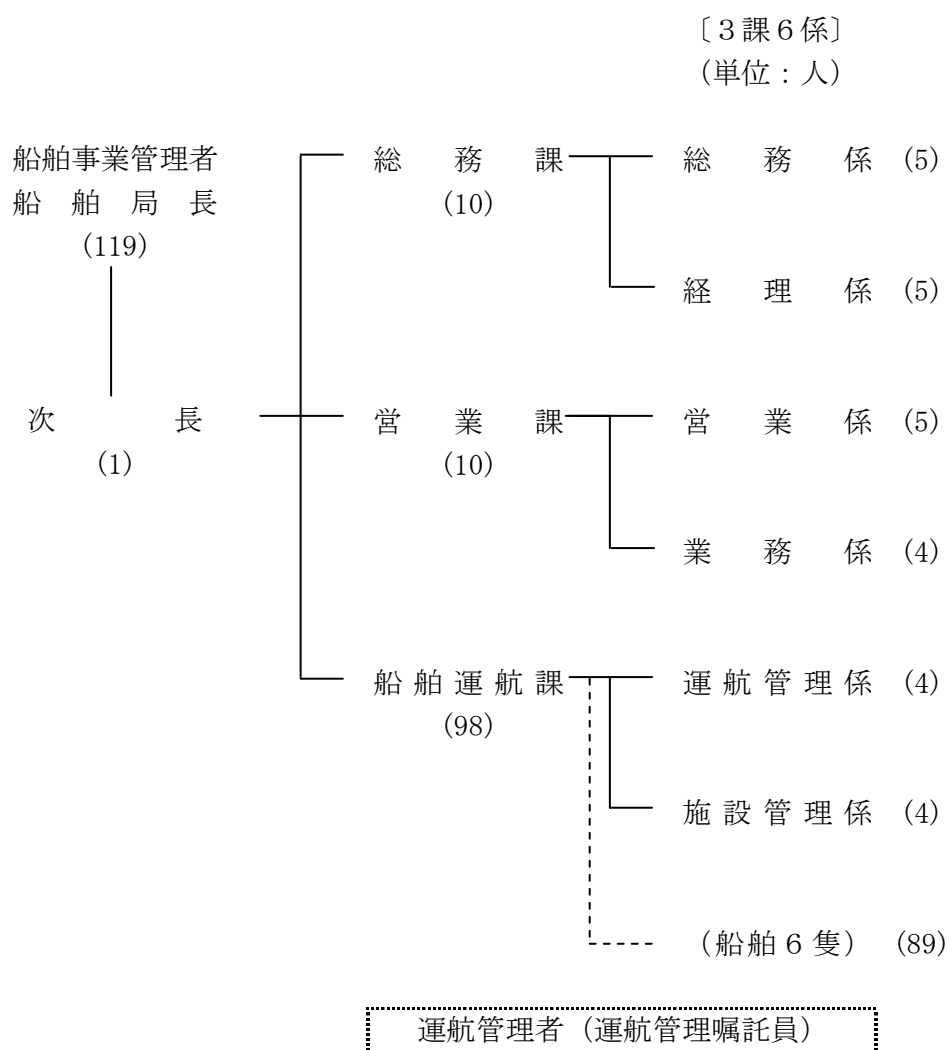
第五櫻島丸の代替船として、環境にやさしい新船を建造するため基本設計等を行います。

#### ○ 収支予算書 (単位：千円)

区 分		予 算	
損益勘定	収 入	営 業 収 益	2,420,607
		営 業 外 収 益	52,155
		収 益 合 計 ( 税 込 ) (A)	2,472,762
	支 出	営 業 費 用	2,358,027
		営 業 外 費 用	89,546
		予 備 費	10,000
費 用 合 計 ( 税 込 ) (B)		2,457,573	
収 支 差 引 (A) - (B)		15,189	
純 損 益 ( 税 抜 )		10,830 (C)	
資本勘定	収 入	補 助 金	60,987
		収 入 計 ( 税 込 ) (D)	60,987
	支 出	建 設 改 良 費	104,921
		企 業 債 償 還 金	150,642
		船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	66,864
支 出 計 ( 税 込 ) (E)		322,427	
資本的収支不足額 (D) - (E)		△ 261,440 (F)	
資金収支	退職給与引当金		61,748 (G)
	損益勘定留保資金		250,416 (H)
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額		3,675 (I)
	24年度資金収支		65,229 (C) + (F) + (G) + (H) + (I) = (J)
	23年度末資金残		887,509 (K)
	24年度末資金残予定		952,738 (J) + (K)

## 4 組織・人事

### ① 組織図（平成24年4月1日）



〔内訳〕

次長 (1)	船長 (17)
課長 (2)	機関長 (16)
主幹 (3)	甲板長 (8)
係長 (3)	甲板員 (38)
主査 (6)	機関員 (10)
主事 (13)	
技師 (2)	
企業職 計 (30)	海事職 計 (89)

総職員数 119人（管理者除く）

※再任用短時間勤務職員数 0人

## ② 事務分掌

### 総務課

#### 総務係

- (1) 局及び課に属する庶務並びに局内事務の連絡調整に関する事。
- (2) 経営の基本方針に関する事。
- (3) 総合的な企画及び調整に関する事。
- (4) 事務事業の総合的な進行管理に関する事。
- (5) 運賃及び料金制度の企画及び研究に関する事。
- (6) 経営に係る情報の収集及び分析に関する事。
- (7) 条例、規則及び規程に関する事。
- (8) 議案及び議会に提出する書類に関する事。
- (9) 公印に関する事。
- (10) 文書の審査に関する事。
- (11) 文書の収発、整理及び図書保管に関する事。
- (12) 情報公開制度の総括に関する事。
- (13) 公告式に関する事。
- (14) 広報及び公聴に関する事。
- (15) 人事、服務、研修及び表彰に関する事。
- (16) 事務管理に関する事。
- (17) 労働組合に関する事。
- (18) 労働安全及び衛生に関する事。
- (19) 公務災害補償に関する事。
- (20) 給与、児童手当及び子ども手当に関する事。
- (21) 鹿児島県市町村職員共済組合及び職員厚生会に関する事。
- (22) 職員の福利厚生に関する事。
- (23) 職員の被服貸与に関する事。
- (24) 臨時職員等の雇用及び管理に関する事。
- (25) 電算の管理運営に関する事。
- (26) 経営審議会に関する事。
- (27) モニターに関する事。
- (28) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (29) 係の予算経理に関する事。
- (30) 他の所管に属しない事。

#### 経理係

- (1) 財政計画及び資金計画に関する事。
- (2) 企業経理に関する事。
- (3) 予算及び決算に関する事。
- (4) 企業債及び借入金に関する事。

- (5) 金銭出納に関する事。
- (6) 預り金の出納及び有価証券の保管に関する事。
- (7) 資金運用に関する事。
- (8) 出納取扱金融機関に関する事。
- (9) 固定資産の総合調整に関する事。
- (10) 固定資産の取得、管理及び処分並びに再評価に関する事。
- (11) 貯蔵品の出納及び保管に関する事。
- (12) 建物の新改築及び補修に関する事。
- (13) 庁舎等の守警及び清潔保持並びに防災施設等に関する事。
- (14) 工事の請負契約等に関する事。
- (15) 物品、資材等の購入及び修繕その他契約に関する事。(営業課営業係の所管に係るものを除く。)
- (16) 不用品の処分に関する事。
- (17) 電話その他一般通信に関する事。
- (18) 局に属する自動車の総括管理に関する事。
- (19) 係の予算経理に関する事。

## 営業課

### 営業係

- (1) 乗船券販売に係る営業に関する事。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関する事。(よりみちクルーズ船及び納涼船に限る。)
- (3) フェリー利用者の企画誘致及び広告宣伝等の営業に関する事。
- (4) よりみちクルーズ船、納涼船及び貸切船業務に係る企画誘致及び営業に関する事。
- (5) 航送運賃後納契約及び貸切船に係る用船契約の締結に関する事。
- (6) 船舶及びその他の施設の広告に関する事。
- (7) 増収対策及び乗客サービスの総括に関する事。
- (8) 無料乗船券に関する事。
- (9) 営業活動に関する情報収集及び分析に関する事。
- (10) 貨客の流動状況調査に関する事。
- (11) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (12) 公印の保管に関する事。
- (13) 課に属する庶務に関する事。
- (14) 係の予算経理に関する事。
- (15) その他営業に関する事(他の課に属するものを除く。)

### 業務係

- (1) 乗船券の発売並びに料金の收受及び納入に関する事。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関する事。(よりみちクルーズ船及び納涼船を除く。)
- (3) 乗船料の後払請求及び精算事務に関する事。
- (4) 貨客輸送の統計に関する事。
- (5) 陸上における貨客の乗降、整理、誘導等の諸作業に関する事。
- (6) 構内の管理に関する事。

- (7) 船舶乗船の予約に関する事。
- (8) 事故防止及び事故処理に関する事。
- (9) 乗客の接遇、相談及び苦情処理に関する事。
- (10) 遺失物に関する事。
- (11) 鹿兒島港乗船券発売所に関する事。
- (12) 係の予算経理に関する事。

## 船舶運航課

### 運航管理係

- (1) 運航計画の策定及び運航管理に関する事。
- (2) 運航及び配船計画並びに配乗計画に関する事。
- (3) 配船及び配乗の臨時変更及びその実施に関する事。
- (4) 船員の配船及び配乗に関する事。
- (5) 船舶事業に係る許認可業務等に関する事。
- (6) 船舶運航に関する統計及び報告に関する事。
- (7) 運航に関連する対外事務に関する事。
- (8) 海難及び船上事故の防止及び処理並びに示談に関する事。
- (9) 船員の服務管理に関する事。
- (10) 船員の休日及び休暇に関する事。
- (11) 船員の研修の企画及び実施に関する事。
- (12) 気象関係資料の収集に関する事。
- (13) 運航の中止措置に関する事。
- (14) 無線電話の管理に関する事。
- (15) 安全管理マニュアルの総括に関する事。
- (16) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (17) 公印の保管に関する事。
- (18) 課に属する庶務に関する事。
- (19) 課の予算経理に関する事。
- (20) その他運航管理に関する事。

### 施設管理係

- (1) 施設整備（船舶及び関連施設を含む。）の総合的な企画及び調整に関する事。
- (2) 船舶管理に関する事。
- (3) 船舶に関する諸資料の収集に関する事。
- (4) 船舶の管理、整備及び保全に関する事。
- (5) 船舶整備用資材の使用及び管理指導に関する事。
- (6) 給油に関する事。
- (7) 人道橋、可動橋及び接岸施設等船舶の運航に関連する陸上施設の操作、点検、整備及び保全に関する事。
- (8) 係の予算に関する事。
- (9) その他船舶運航施設の保全に関する事。

### ③ 年度別職員数

(平成24年4月1日現在)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
職員定数〔条例定数〕	130 人	130 人	128 人	128 人	128 人
予算定数	129 人	129 人	124 人	120 人	120 人
実職員数	129 人	122 人	121 人	120 人	119 人

※ 管理者は含まない。

〔予算定数の内訳〕

次長	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人
総務課	10 人	11 人	11 人	11 人	10 人
総務係	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人
経理係	4 人	5 人	5 人	5 人	5 人
営業課	12 人	12 人	10 人	10 人	10 人
営業係	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人
業務係	6 人	6 人	4 人	4 人	4 人
船舶運航課	107 人	106 人	103 人	99 人	99 人
運航管理係	3 人	3 人	4 人	4 人	4 人
施設管理係 (注)	5 人	5 人	4 人	4 人	4 人
船舶6隻	98 人	97 人	94 人	90 人	90 人

(注) 平成21年度まで、係名は船舶管理係。

### ④ 年齢別・職種別職員構成表

〔全体〕

(平成24年4月1日現在)

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳
人数	119人	2人	9人	20人	36人	20人	11人	12人	9人
構成比	100.0%	1.7%	7.6%	16.8%	30.3%	16.9%	9.2%	10.1%	7.6%

〔企業職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳
人数	30人	2人	1人	4人	5人	5人	7人	3人	3人
構成比	100.0%	6.7%	3.3%	13.3%	16.7%	16.7%	23.3%	10.0%	10.0%

〔海事職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳
人数	89人	0人	8人	16人	31人	15人	4人	9人	6人
構成比	100.0%	0.0%	9.0%	18.0%	34.8%	16.9%	4.5%	10.1%	6.7%

⑤ 職種別・平均年齢・平均給料等比較

(平成24年4月1日現在)

区分	年 度		平成24年度	平成23年度	備 考
	項 目				
企業職	平均年齢		41歳 10月	41歳 8月	
	平均勤続年数		20年 11月	20年 4月	(24年度) 30人
	平均給料		336,604 円	337,556 円	(23年度) 30人
	平均給与		437,905 円	433,248 円	
海事職	平均年齢		39歳 7月	39歳 2月	
	平均勤続年数		17年 7月	17年 1月	(24年度) 89人
	平均給料		304,161 円	300,989 円	(23年度) 90人
	平均給与		381,919 円	381,320 円	
全 体	平均年齢		40歳 2月	39歳 9月	
	平均勤続年数		18年 5月	17年 11月	(24年度) 119人
	平均給料		312,340 円	310,131 円	(23年度) 120人
	平均給与		396,033 円	394,302 円	

※ 管理者（1人）は含まない。

※ 平均給与には扶養・住居・通勤・管理職・時間外勤務・休日勤務・特殊勤務手当を含む。

## 5 運賃・料金制度

### ① 一般旅客定期航路に係る運賃

#### ア 普通旅客運賃

(単位：円)

区 分	桜島～鹿児島航路		よりみちクルーズ船航路	
	運賃	身障者等 割引運賃	運賃	身障者等 割引運賃
大人（小学生を除く12歳以上の者）	150	80	500	250
小児（1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生）	80	40	250	130
※ 大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料 ※ SUNQパスを提示して乗船する場合（パスの利用期間内に限る） 1. 桜島～鹿児島航路 新たに運賃は収受しない 2. よりみちクルーズ船航路 2割引 ※ 身障者等割引運賃 身体障害者手帳の交付者、療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人 精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人 ※ 旅客団体割引15名以上の割引（注：但し、割引額の総額の10円未満は切り上げる。） 1. 一般団体旅客運賃割引 1割引 2. 学生団体旅客運賃割引（中・高・大）3割引 （小児）1割引 ※ シティビュー1日パスポート・サクラジマアイランドビュー1日乗車券半券提示者 2割引 ※ キュート提示者 無料				

#### イ 自動車航送運賃

(単位：円)

車 長	運 賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ船航路
3メートル未満	820	1,170
3メートル以上4メートル未満	1,070	1,420
4メートル以上5メートル未満	1,480	1,830
5メートル以上6メートル未満	1,830	2,180
6メートル以上7メートル未満	2,040	2,390
7メートル以上8メートル未満	2,700	3,050
8メートル以上9メートル未満	3,420	3,770
9メートル以上10メートル未満	4,180	4,530
10メートル以上11メートル未満	4,940	5,290
11メートル以上12メートル未満	5,660	6,010
12メートル以上（1メートルまでを増すごとに）	660	660

#### ウ 手荷物運賃及び小荷物運賃

(単位：円)

種 類	運 賃	備 考	
受託手荷物	20	受託手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送委託する物品で、3辺の長さの和が2メートル以下で、かつ、重量が30キログラム以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。	
特殊手荷物	自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	100	特殊手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送を委託する特殊手荷物1車両等を、片道1回運送する場合に適用する。
	原動機付自転車	200	
	二輪自動車	総排気量125cc超750cc未満 310 総排気量750cc以上 410	
小荷物運賃	10キログラム以下	20	小荷物運賃は、荷送人から運送の委託を受けた物品で、3辺の長さの和が2メートル以下で、かつ、重量が30キログラム以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。
	10キログラムを超え20キログラム以下	40	
	20キログラムを超え30キログラム以下	60	



エ 定期旅客運賃及び定期特殊手荷物運賃 (単位：円)

通勤 (大人)			通学 (大人)			通学 (小児)		
区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃
旅客	1ヶ月	4,050	旅客	1ヶ月	1,350	旅客	1ヶ月	680
	3ヶ月	12,150		3ヶ月	4,050		3ヶ月	2,030
自転車	1ヶ月	7,650	自転車	1ヶ月	4,950	その他 区 分 期 間 運 賃		
原付自転車 125cc以下	1ヶ月	11,250	原付自転車 125cc以下	1ヶ月	8,550			
二輪自動車 125cc超750cc	1ヶ月	15,210	二輪自動車 125cc超750cc	1ヶ月	12,510	旅客 (身障者等)	1ヶ月	2,840
二輪自動車 750cc以上	1ヶ月	18,810	二輪自動車 750cc以上	1ヶ月	16,110		3ヶ月	8,510

オ 回数旅客運賃 (単位：円)

区 分	I C カード	36枚綴
大人 (小学生を除く12歳以上の者)	11分の10の額の普通共通回数乗船券	4,500
小児 (1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生)	普通共通回数乗船券	2,400

カ 回数自動車航送運賃 (単位：円)

車 長	6枚綴	36枚綴 (※)
3メートル未満	4,100	24,600
3メートル以上4メートル未満 (※)	5,350	32,100
4メートル以上5メートル未満 (※)	7,400	44,400
5メートル以上6メートル未満	9,150	54,900
6メートル以上7メートル未満	10,200	61,200
7メートル以上8メートル未満	13,500	81,000
8メートル以上9メートル未満	17,100	102,600
9メートル以上10メートル未満	20,900	125,400
10メートル以上11メートル未満	24,700	148,200
11メートル以上12メートル未満	28,300	169,800

※3メートル以上4メートル未満、4メートル以上5メートル未満は42枚綴

キ 回数特殊手荷物運賃 (単位：円)

種 類	11枚綴	36枚綴
原動機付自転車	2,000	6,000
二輪自動車	総排気量125cc超750cc未満	3,100
	総排気量750cc以上	4,100
自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	3,000 (50枚綴)	

ク その他運賃の割引

①夏休みチャレンジパス

- ・小学生 3割引 (通常運賃80円を60円 ※よりみちクルーズ船運賃250円を180円)
- ・中学生 3割引 (通常運賃150円を110円 ※よりみちクルーズ船運賃500円を350円)
- ・「夏休みチャレンジパス」を所有する小学生の同伴者 (中学生以上)  
1割引 (通常運賃150円を140円 ※よりみちクルーズ船運賃500円を450円)

②コンビニ (委託発券) 片道割引

- ・大人 7分引 (通常運賃150円を140円)
- ・小児 1割3分引 (通常運賃80円を70円)
- ・車両 (3～7メートル) 5分引

③コンビニ (委託発券) 往復割引

- ・車両 (3～7メートル) 1割引

② 旅客不定期航路に係る料金

ア 乗船料金（納涼観光船）

（単位：円）

区 分		料 金
大人	小学生を除く12歳以上の者	1,000
小児	1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生	500
ファミリー乗船券	同時に4人まで：うち大人2人まで	2,400

※ 大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料

イ 乗船料金の割引（納涼観光船）

※割引の重複は不可

区 分	内 容
大人・小児（前売期間中）	1割引
身障者等割引（身体障害者手帳・療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人）	5割引
15人以上団体（前売期間中）	2割引
15人以上団体（運航期間中）	1割引
70歳以上高齢者	1割引
カゴシマシティビュー1日パスポート及び1日乗車券提示者	2割引
SUNQバス全九州提示者	2割引
キュート提示者	2割引
サクラジマアイランドビュー1日乗車券提示者	2割引

ウ 貸切料金

（単位：円）

区 分		料 金
2層積船舶	納涼等を目的に運航される船舶（以下「納涼船」という。）の運航期間内	1隻につき 472,500
	納涼船の運航期間外	1隻につき 425,250
1層積船舶	納涼船の運航期間内	1隻につき 378,000
	納涼船の運航期間外	1隻につき 340,200

エ 貸切船料金の割引

- ① 学校等に通学又は通園する者の団体については、3割以内
- ② 洋上結婚式に使用する者の団体については、3割以内

③ その他（桜島フェリーオリジナルグッズについて）

ア グッズの種類

（単位：円）

種類	販売価格	備考
ブルバックカー	1,000	
携帯クリーナー	350	3色（青、黄、ピンク）
ボールペン	150	
ハンドタオル	300	3色（青、緑、オレンジ）
ポストカード	200	4枚（よりみちクルーズ船関連グッズ）
クリスタルガラス	2,100	桜島丸関連グッズ
ラスターバッジ	150	〃
ピタックリール	150	〃

イ グッズの販売場所

桜島フェリー各船舶内売店、船舶局営業課窓口（桜島港フェリーターミナル内）  
鹿兒島港乗船券発売所（鹿兒島港桜島フェリーターミナル内）、かごしま遊楽館（東京）

## 6 時刻表

(平成23年3月10日改正)

時間	鹿児島港発						桜島港発					
0	30						00					
1	30						00					
2	30						00					
3	30						00					
4	30						00					
5	30	45					00	30				
6	00	30	45				00	15	30	45		
7	00	15	30	45			00	15	30	45	55	
8	00	10	20	30	40	50	05	15	25	35	45	55
9	00	10	20	30	40	50	05	15	25	35	45	55
10	00	10	20	30	45		05	15	25	35	45	
11	00	05	15	30	45		00	15	30	45		
12	00	15	30	45			00	15	30	45		
13	00	15	30	45			00	15	30	45		
14	00	15	30	45			00	15	30	45	55	
15	00	10	20	30	40	50	05	15	25	35	45	55
16	00	10	20	30	40	50	05	15	25	35	45	55
17	00	10	20	30	40	50	05	15	25	35	45	55
18	00	10	25	35	45		05	15	30	45		
19	00	15	30	45			00	15	30	45		
20	00	15	30				00	15	30			
21	00	30					00	30				
22	00	30					00					
23	30						00					

※ 1日83航海（166便）24時間運航

はよりみちクルーズ船です。



## 第 2 章 施設等



# 1 施設

## ① 船舶一覧

(平成24年4月1日現在)

船種	船名	汽船第五櫻島丸	汽船第十三櫻島丸	汽船第十五櫻島丸	汽船第十六櫻島丸	汽船第十八櫻島丸	汽船櫻島丸
船番号	第131362号	第132650号	第133578号	第136413号	第136836号	第141356号	
起工年月	平成元年11月	平成3年12月	平成6年10月	平成10年11月	平成14年8月	平成22年4月	
進水年月	平成2年2月	平成3年12月	平成6年10月	平成10年11月	平成14年12月	平成22年11月	
竣工年月	平成2年3月	平成4年2月	平成7年1月	平成11年1月	平成15年2月	平成23年2月	
主 要 寸 法	総トン数	600トン	731トン	1134トン	997トン	1279トン	1330トン
	国籍証書に掲げる長さ	47.00m	47.00m	50.01m	48.01m	50.01m	51.59m
全 船 の 幅	長さ	53.00m	53.00m	56.10m	54.02m	56.10m	57.36m
	幅	13.00m	13.00m	13.50m	13.40m	13.50m	13.50m
満 載 喫 水	長さ	3.50m	3.60m	3.80m	3.80m	3.80m	4.50m
	幅	2.50m	2.60m	2.80m	2.80m	2.80m	3.10m
上 車 両 甲 板	長さ	422.00m <sup>2</sup>	438.00m <sup>2</sup>	495.00m <sup>2</sup>	488.40m <sup>2</sup>	431.70m <sup>2</sup>	480.00m <sup>2</sup>
	幅	144.50m <sup>2</sup>	175.95m <sup>2</sup>	436.00m <sup>2</sup>	422.40m <sup>2</sup>	369.92m <sup>2</sup>	428.00m <sup>2</sup>
上 車 両 甲 板 高 さ	長さ	4.15m	4.20m	2.10m	1.95m	2.20m	2.20m
	幅	大型10台	大型10台	大型10台	大型10台	大型10台	大型9台
積 載 能 力	航送車両	不定期航路	不定期航路	不定期航路	不定期航路	不定期航路	不定期航路
	一般旅客	488人	478人	738人	736人	674人	一般旅客
	旅客	12人	12人	12人	14人	14人	一般旅客
	乗客	0人	0人	0人	0人	0人	乗客
	乗客	500人	490人	750人	750人	688人	乗客
主機の種類・連続最大出力	D1029kw	D1471kw	D2059kw	D1765kw	D2058kw	D2000kw	
航 海 速 力	10.5ノット	10.5ノット	11.0ノット	10.5ノット	11.0ノット	11.0ノット	
取 得 価 格	488,426千円	761,685千円	947,600千円	1,071,912千円	1,044,435千円	2,488,500千円	
建 造 所	長崎市林兼船渠(株)	香川県讃岐造船(株)	長崎市林兼船渠(株)	香川県讃岐造船(株)	長崎市長栄造船(株)	広島県中谷造船(株)	

② 桜島港側陸上施設

区 分		仕 様	
建 物	桜島港フェリーターミナル(S44. 10) 全面改修(H6. 3) 一部改修(H13. 12, H23. 2)	鉄骨鉄筋コンクリート造り SRC3F 2,727.04 m <sup>2</sup> (内待合所510 m <sup>2</sup> ) 超短波無線電話装置1台(F3 158.85MHZ 5W)	
	備品倉庫(H5. 3)	RC1F(86.4 m <sup>2</sup> )	
	納涼船用倉庫(H2. 2)	RC1F(38.88 m <sup>2</sup> )	
	揚水ポンプ室(S41. 7)	RC1F(17.96 m <sup>2</sup> )(水源地)	
	歩道橋ポンプ室(S44. 11)	RC1F(21.22 m <sup>2</sup> )	
	油圧ポンプ室(S47. 8)	RC1F(17.58 m <sup>2</sup> )	
	部品倉庫(S49. 8)	RC1F(35.87 m <sup>2</sup> )	
	給油ポンプ室(S51. 6)	RC1F(7.36 m <sup>2</sup> )	
	消耗品倉庫(S54. 3)	RC1F(15.87 m <sup>2</sup> )	
	船舶資材倉庫(S62. 3)	RC1F(27.4 m <sup>2</sup> )	
	警備員控室(H元. 1)	プレハブ(5.37 m <sup>2</sup> )	
	桜島フェリーゲート職員休憩所(H元. 10)	プレハブ(20.92 m <sup>2</sup> )	
	桜島港料金徴収所(S52. 3)、改修(H16. 10)	S造(22.37 m <sup>2</sup> )	
可 動 橋	第一可動橋	下段(S35. 8) 改修(S62. 11)	鋼製板桁 SS41(長さ22.3m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
		上段(S62. 11)	鋼製板桁 SS41(長さ22.6m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
	第二可動橋	(S41. 11) 改修(S61. 10)	鋼製板桁 SS41(長さ22.1m) 電動一連 出力5.5kW
	第三可動橋	下段(S47. 10) 改修(H元. 10)	鋼製板桁 SS41(長さ22.3m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
		上段(S47. 10) 改修(H元. 10)	鋼製板桁 SS41(長さ22.8m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
	橋 人 道 等	第一人道橋(S44. 11) 第二・三人道橋(S47. 10) 歩道橋(S44. 11)	鋼製板桁 SS41(長さ 第一18.6m、第二・三18.2m) 油圧主橋スピンドル方式 油圧俯仰シリンダー 3基
燃料貯蔵タンク(S51. 6)		110 kℓ地下油槽 3基 給油ポンプ外 オイルフェンス 60m (H20. 3休止)	
	桜島港駐車場(H5 使用開始、H19. 3 整備・有料化)	約8,200 m <sup>2</sup> (358台、H24. 3区画8台増設)	
	駐輪場(S53. 3 使用開始、H19. 3 拡張)	約385 m <sup>2</sup>	
	接岸岸壁(S47. 11)	桜島港接岸岸壁(第二バース及び第三バース)	

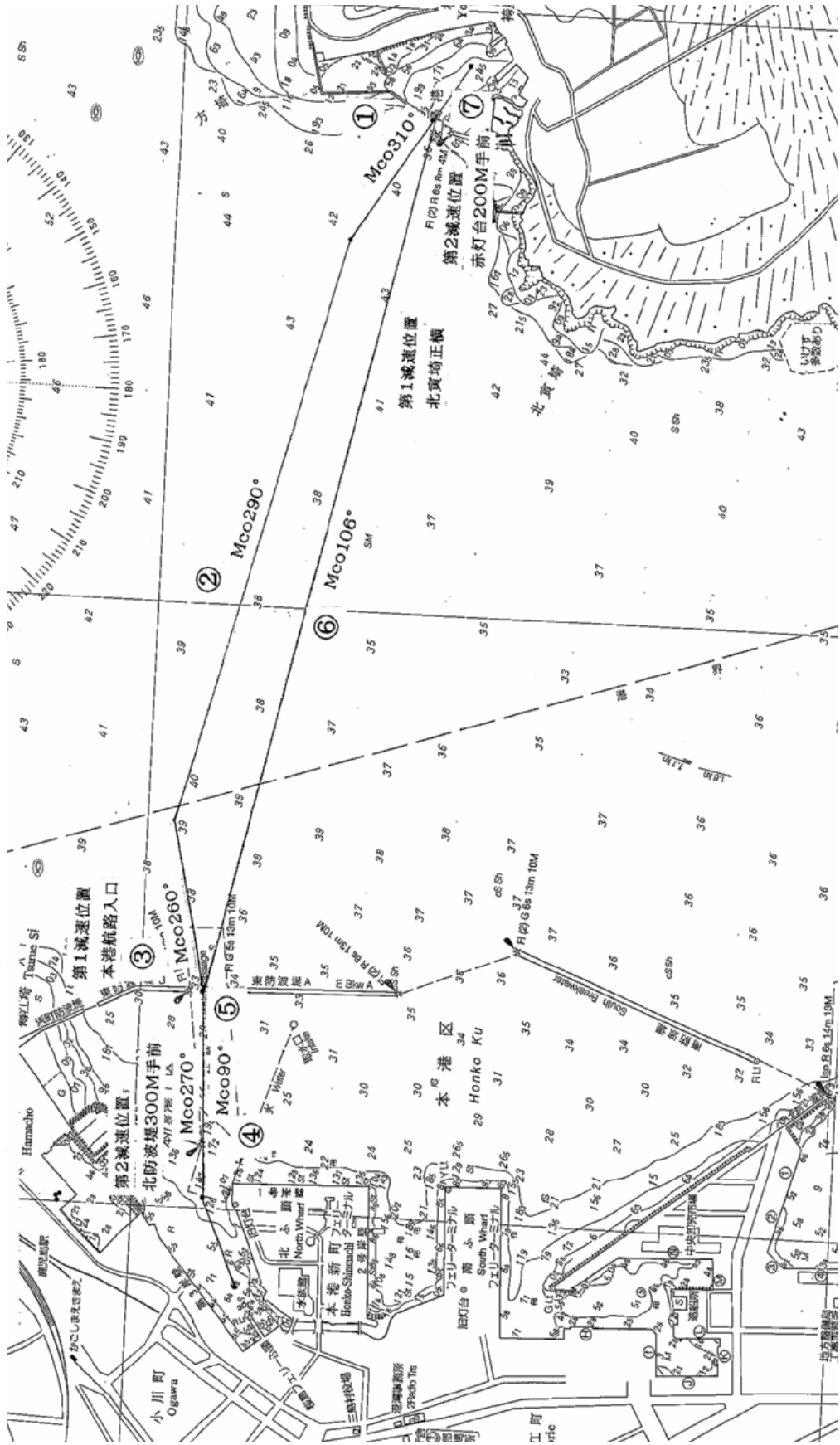
③ 鹿児島港側陸上施設

区 分		仕 様	
建 物	桜島フェリーターミナル 【※建物は鹿児島県所有】	鉄筋コンクリート造り 2階建て 2,949.1 m <sup>2</sup> (内待合ロビー1,085.7 m <sup>2</sup> ) 超短波無線電話装置1台(F3 158.85MHZ 5W)	
	鹿児島港非常用発電機室(H9. 12)	RC1F(30.11 m <sup>2</sup> )	
	鹿児島港油圧ポンプ室(H9. 12)	RC1F(20.45 m <sup>2</sup> )	
可 動 橋	第一可動橋	下段(H9. 12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
		上段(H9. 12)	鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
	第二可動橋	下段(H9. 12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
		上段(H9. 12)	鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
	第三可動橋	(H9. 12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置油圧シリンダー懸吊式2基
	橋 人 道 等	人道橋(H9. 12) 第三人道橋(H12. 7) 歩道橋(H9. 12)	鋼製板桁 SS41(長さ20.0m) 油圧スピンドル方式 油圧俯仰シリンダー 3基
鹿児島港駐車場(H13. 3)		S2F(1,286.21 m <sup>2</sup> )	



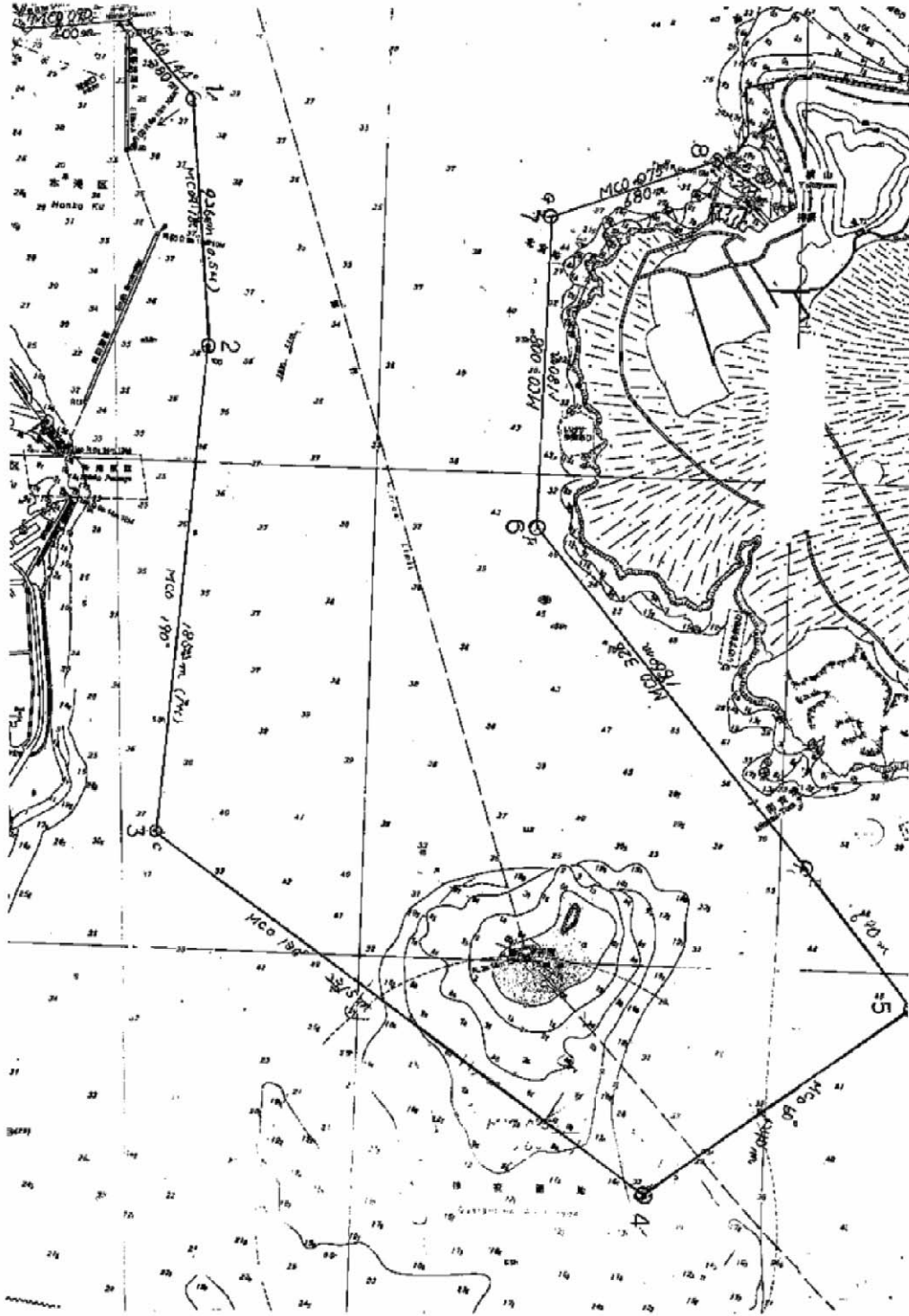
## 2 基準航路

① 桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）



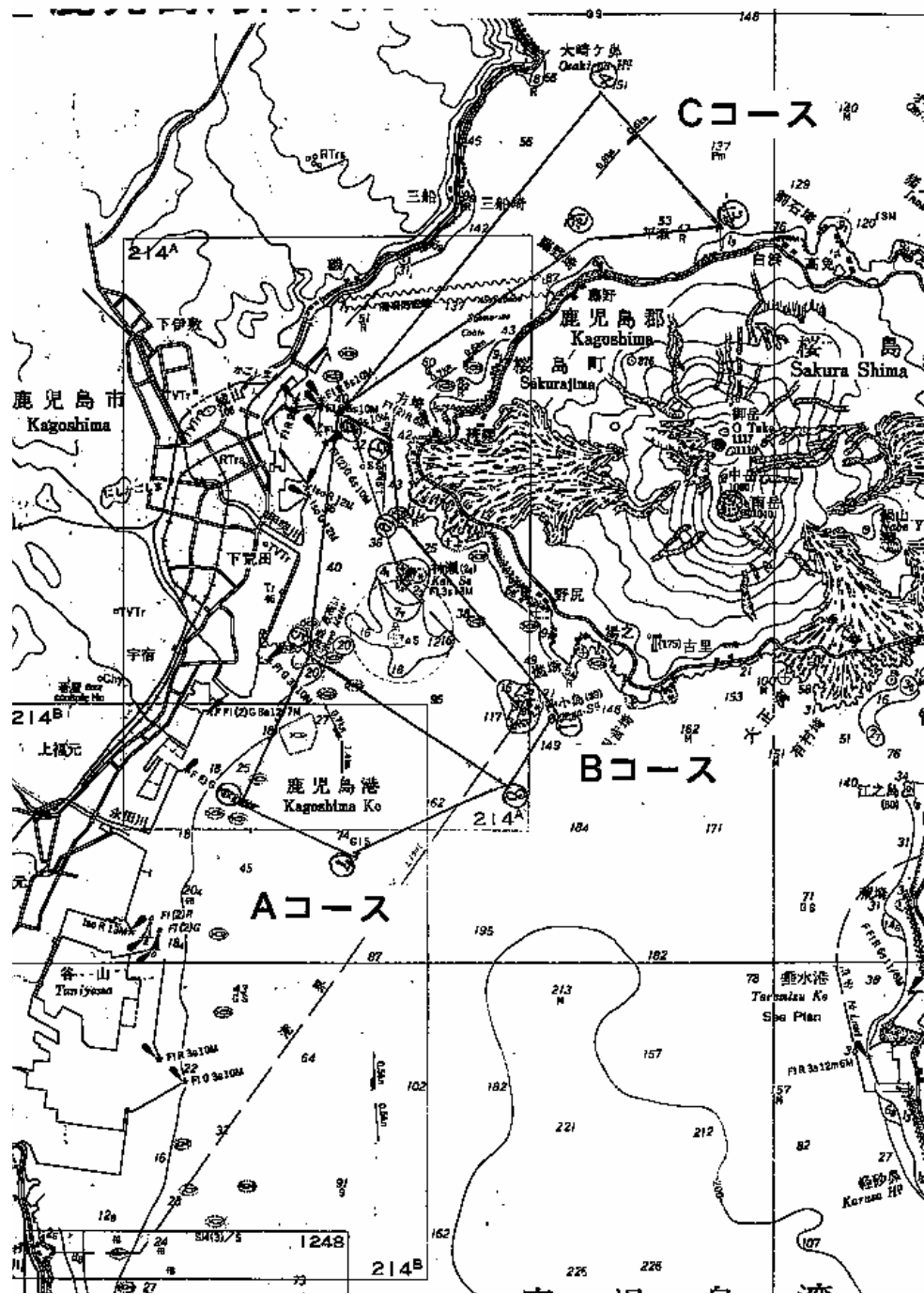
平成18年2月15日認可

② 鹿兒島～桜島航路（よりみちクルーズ船定期航路）



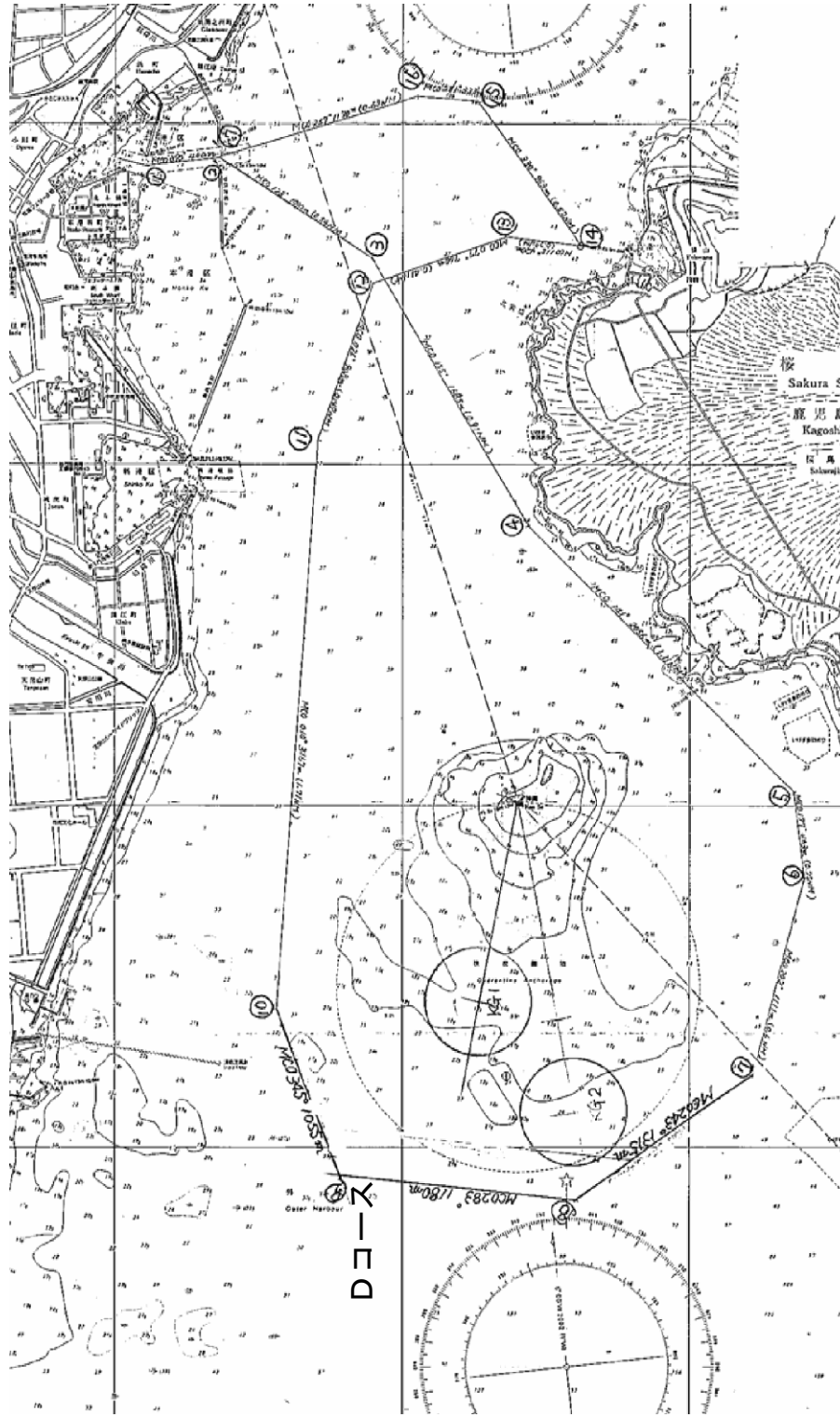
平成23年3月9日認可

③一1 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



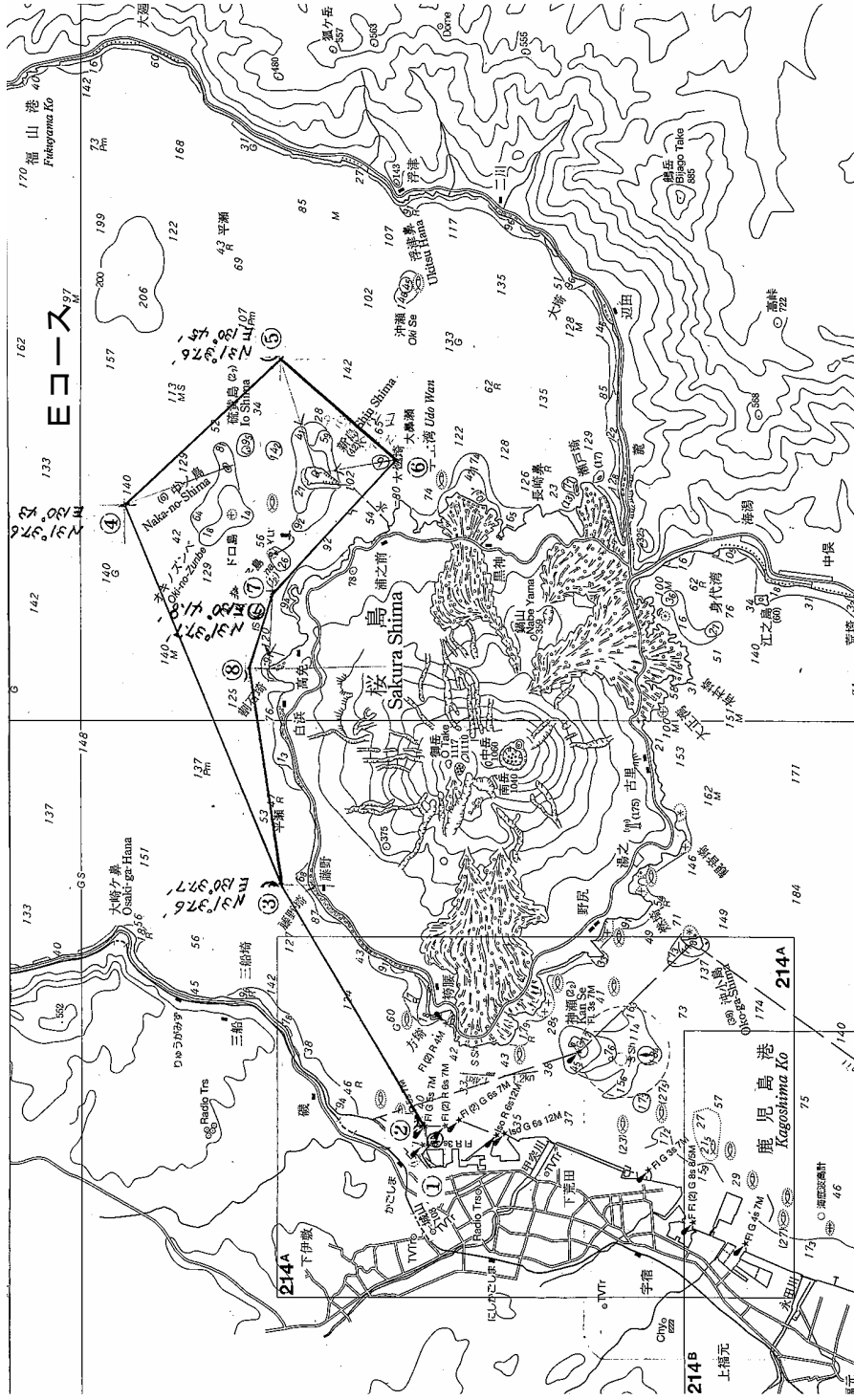
平成23年6月24日認可

③-2 鹿兒島灣内周遊航路 (旅客不定期航路)



平成23年5月12日認可

③-3 鹿児島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



平成24年6月8日認可



## 第 3 章 業 務





1 業務量の推移（平成19～23年度）

種目	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	対前年度比 (%)				
							19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
営業航路	km	46.8	46.8	46.8	57.8	57.8	100.0	100.0	100.0	123.5	100.0
営業日数	日	366	365	365	365	366	100.3	99.7	100.0	100.0	100.3
運航路線数	本	2	2	2	3	3	100.0	100.0	100.0	150.0	100.0
在籍船舶	隻	6	6	6	6	6	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
在籍船舶総トン数	t	5,243.0	5,243.0	5,243.0	6,071.0	6,071.0	100.0	100.0	100.0	115.8	100.0
延船令数	年	81	87	93	76	82	108.0	107.4	106.9	81.7	107.9
年間運航距離	km	224,532.0	224,083.2	224,628.8	217,805.6	213,998.4	99.9	99.8	100.2	97.0	98.3
1日運航距離	km	613.5	613.9	615.4	596.7	584.7	99.7	100.1	100.2	97.0	98.0
年間輸送量	客 人	3,820,575	3,850,744	3,666,387	3,475,636	3,680,782	97.7	100.8	95.2	94.8	105.9
手小荷物	kg	11,461,260	11,277,420	10,911,720	10,054,280	10,076,550	103.9	98.4	96.8	92.1	100.2
車両	両 台	1,575,989	1,557,397	1,524,480	1,446,935	1,487,396	99.1	98.8	97.9	94.9	102.8
1日輸送量	客 人	10,438.7	10,550.0	10,044.9	9,522.3	10,056.8	97.4	101.1	95.2	94.8	105.6
手小荷物	kg	31,314.9	30,897.0	29,895.1	27,546.0	27,531.6	103.6	98.7	96.8	92.1	99.9
車両	両 台	4,306.0	4,266.8	4,176.7	3,964.2	4,063.9	98.8	99.1	97.9	94.9	102.5
年間運航収益	円	2,359,915,890	2,318,657,086	2,235,971,140	2,101,295,831	2,177,848,816	98.1	98.3	96.4	94.0	103.6
1日運航収益	円	6,447,857.6	6,352,485.2	6,125,948.3	5,756,974.9	5,950,406.6	97.9	98.5	96.4	94.0	103.4

2 旅客業務実績（平成23年度 月別）

種別	月別												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
一般旅客	大	91,489	113,739	74,539	93,905	130,494	103,144	115,638	129,456	100,634	93,839	91,976	109,916	1,248,769
	小	1,778	5,648	2,469	2,062	3,796	1,482	3,408	5,568	1,771	1,601	1,452	2,169	
車両同乗者	大	68,197	102,554	57,425	77,007	124,835	76,902	79,241	77,533	74,002	88,569	60,856	88,432	975,553
	小	8,602	12,710	4,335	10,455	29,594	6,731	7,321	6,062	8,098	12,013	4,822	12,305	
団体旅客	大	5,072	10,078	8,492	10,819	8,702	7,891	13,369	11,333	7,119	7,644	9,305	11,407	111,231
	小	816	1,949	563	2,302	4,565	1,255	2,292	1,520	946	661	1,755	2,355	
定期券	通勤	56,450	49,508	50,800	54,252	50,123	51,650	53,870	50,652	50,996	51,550	50,004	59,272	629,127
	通学	14,250	9,700	10,200	11,400	10,000	10,600	12,050	9,550	10,800	11,800	8,950	8,350	
ラピカ回数券	大	15,203	16,247	13,090	15,981	16,089	14,957	15,795	14,959	15,249	15,297	13,857	16,065	182,789
	小	1,029	799	498	1,084	1,795	726	885	949	896	872	624	1,116	
回数券36枚綴	大	16,069	17,071	16,568	16,632	18,454	18,474	17,532	15,624	16,848	13,896	12,586	21,096	200,850
	小	1,944	1,404	504	1,692	3,060	1,189	576	504	1,116	612	792	2,916	
旅客数	旅客数	280,899	341,407	239,483	297,591	401,507	295,001	321,977	323,710	288,475	298,354	256,979	335,399	3,680,782
	運賃(税込)	31,648,706	41,505,506	27,414,183	34,660,218	49,009,187	35,022,033	37,833,349	38,373,015	33,346,523	35,060,440	29,951,851	39,755,698	
当年度分計	内消費税	1,507,081	1,976,453	1,305,437	1,650,487	2,333,771	1,667,716	1,801,588	1,827,286	1,587,930	1,669,545	1,426,279	1,893,128	20,646,700
	運賃(税抜)	30,141,625	39,529,053	26,108,746	33,009,731	46,675,416	33,354,317	36,031,761	36,545,729	31,758,593	33,390,895	28,525,572	37,862,570	
前年度分	旅客数	284,346	354,482	228,077	291,284	376,333	278,405	295,636	298,864	273,986	280,794	236,121	277,308	3,475,636
	運賃(税抜)	30,575,276	40,312,863	24,585,339	31,206,270	42,692,164	30,832,855	32,015,792	33,020,646	29,519,629	30,539,057	25,552,781	30,951,580	
対前年度	増減	△3,447	△13,075	11,406	6,307	25,174	16,596	26,341	24,846	14,489	17,560	20,858	58,091	205,146
	比率	98.8%	96.3%	105.0%	102.2%	106.7%	106.0%	108.9%	108.3%	105.3%	106.3%	108.8%	120.9%	
運賃(税抜)	増減	△433,651	△783,810	1,523,407	1,803,461	3,983,252	2,521,462	4,015,969	3,525,083	2,238,964	2,851,838	2,972,791	6,910,990	31,129,757
	比率	98.6%	98.1%	106.2%	105.8%	109.3%	108.2%	112.5%	110.7%	107.6%	109.3%	111.6%	122.3%	

※旅客数合計は延人員（1ヶ月定期券×50回・3ヶ月定期券×150回・回数券×各枚数綴）で集計した。

3 車両業務実績 (平成23年度 月別)

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	単位													
3m未満	台	84	102	79	79	96	71	86	77	103	95	64	91	1,027
3m以上 4m未満	台	32,139	40,113	29,976	35,783	46,832	34,792	35,843	34,463	37,370	37,472	31,241	40,090	436,114
4m以上 5m未満	台	27,105	38,072	23,745	29,831	45,131	28,555	30,005	29,713	31,185	32,373	24,627	33,024	373,366
5m以上 6m未満	台	534	693	642	644	764	570	720	807	617	647	571	715	7,924
6m以上 7m未満	台	505	476	402	517	584	577	676	660	501	433	485	747	6,563
7m以上 8m未満	台	155	164	140	216	246	252	194	216	242	156	190	224	2,395
8m以上 9m未満	台	165	203	163	167	188	203	258	235	180	154	179	293	2,388
9m以上 10m未満	台	14	17	15	11	10	14	24	16	17	18	24	24	204
10m以上 11m未満	台	7	17	17	5	9	6	3	10	5	11	13	12	115
11m以上 12m未満	台	112	122	143	225	237	156	228	249	211	181	248	287	2,399
回数券6枚綴 後納 クーポン扱い	台	7,601	8,888	7,556	8,820	9,958	8,225	8,503	8,599	8,946	8,655	7,645	9,408	102,804
回数券6枚綴	冊数	1,930	2,072	1,828	2,038	2,313	1,980	1,900	1,983	2,456	2,202	1,792	2,355	24,849
回数券36枚 及び42枚綴	延台数	11,492	12,410	10,956	12,203	13,850	11,877	11,394	11,898	14,904	13,206	10,746	14,232	149,168
	冊数	785	703	743	870	804	765	839	761	911	763	756	911	9,611
	延台数	32,558	29,172	30,951	36,082	33,408	31,761	34,717	31,522	41,407	31,726	31,327	38,298	402,929
	台数	112,471	130,449	104,785	124,583	151,313	117,059	122,651	118,465	135,688	125,127	107,360	137,445	1,487,396
	運賃	135,130,614	160,288,444	125,066,040	149,654,761	184,928,959	142,434,208	150,164,678	147,977,099	162,783,744	150,960,550	130,195,612	167,013,319	1,806,598,028
計	内消費税	6,434,791	7,632,783	5,955,526	7,126,417	8,806,141	6,782,581	7,150,699	7,046,529	7,751,607	7,188,598	6,199,791	7,953,015	86,028,478
	運賃	128,695,823	152,655,661	119,110,514	142,528,344	176,122,818	135,651,627	143,013,979	140,930,570	155,032,137	143,771,952	123,995,821	159,060,304	1,720,569,550
前年度分	台数	118,916	139,346	103,957	119,009	148,376	116,448	112,930	121,573	129,803	116,208	102,137	118,232	1,446,935
	運賃	138,004,861	162,862,895	118,148,769	136,288,013	173,289,043	135,225,330	130,482,113	141,534,860	148,392,413	134,654,727	118,552,123	136,815,908	1,674,251,055
対前年	増減	△ 6,445	△ 8,897	828	5,574	2,937	611	9,721	△ 3,108	5,885	8,919	5,223	19,213	40,461
比率	比率	94.6%	93.6%	100.8%	104.7%	102.0%	100.5%	108.6%	97.4%	104.5%	107.7%	105.1%	116.3%	102.8%
年度	増減	△ 9,309,038	△ 10,207,234	961,745	6,240,331	2,833,775	426,297	12,531,866	△ 604,290	6,639,724	9,117,225	5,443,698	22,244,396	46,318,495
(税抜)	比率	93.3%	93.7%	100.8%	104.6%	101.6%	100.3%	109.6%	99.6%	104.5%	106.8%	104.6%	116.3%	102.8%

3-② 車両実績対前年度比較（車種区別）

平成24年3月末現在（単位：台数）

車種区分	年度	現金	後納	クーポン・コンビニ	一般回数券		販売促進 6枚綴り	販売促進 42枚綴り	回数券小計	合計
					6枚綴り	36・42枚綴り				
3m未満 820円	22	785	0	1	144	504	0	0	648	1,434
	23	1,027	0	3	222	396	0	0	618	1,648
	対前年度比較	242	0	2	78	△ 108	0	0	△ 30	214
3m以上4m未満 1,070円	22	412,064	2,384	40,389	71,510	199,859	228	3,402	274,999	729,836
	23	436,114	1,810	41,632	76,600	203,963	252	4,830	285,645	765,201
	対前年度比較	24,050	△ 574	1,243	5,090	4,104	24	1,428	10,646	35,365
4m以上5m未満 1,480円	22	365,850	4,554	24,438	62,372	170,287	192	4,158	237,009	631,851
	23	373,366	4,457	25,069	61,658	167,747	198	4,326	233,929	636,821
	対前年度比較	7,516	△ 97	631	△ 714	△ 2,540	6	168	△ 3,080	4,970
5m以上6m未満 1,830円	22	6,778	705	337	2,496	5,370	18	360	8,244	16,064
	23	7,924	540	636	2,137	4,716	48	756	7,657	16,757
	対前年度比較	1,146	△ 165	299	△ 359	△ 654	30	396	△ 587	693
6m以上7m未満 2,040円	22	6,352	5,424	712	4,440	8,028	324	180	12,972	25,460
	23	6,563	5,373	1,184	3,786	8,244	156	324	12,510	25,630
	対前年度比較	211	△ 51	472	△ 654	216	△ 168	144	△ 462	170
7m以上8m未満 2,700円	22	2,725	4,603	17	2,442	5,018	0	72	7,532	14,877
	23	2,395	4,965	19	2,572	2,816	12	144	5,544	12,923
	対前年度比較	△ 330	362	2	130	△ 2,202	12	72	△ 1,988	△ 1,954
8m以上9m未満 3,420円	22	2,301	7,845	523	840	3,204	0	324	4,368	15,037
	23	2,388	6,656	956	813	2,700	12	108	3,633	13,633
	対前年度比較	87	△ 1,189	433	△ 27	△ 504	12	△ 216	△ 735	△ 1,404
9m以上10m未満 4,180円	22	148	266	6	60	576	0	0	636	1,056
	23	204	134	2	132	576	6	72	786	1,126
	対前年度比較	56	△ 132	△ 4	72	0	0	72	150	64
10m以上11m未満 4,940円	22	156	57	6	72	72	0	0	144	363
	23	115	81	7	0	108	0	0	108	311
	対前年度比較	△ 41	24	1	△ 72	36	0	0	△ 36	△ 52
11m以上12m未満 5,660円	22	2,547	2,868	3,330	756	1,122	90	36	2,004	10,749
	23	2,399	5,099	3,961	558	1,067	6	36	1,667	13,126
	対前年度比較	△ 148	2,231	631	△ 198	△ 55	△ 84	0	△ 337	2,377
12m以上 1m増すごとに660円	22	0	208	0	0	0	0	0	208	208
	23	0	220	0	0	0	0	0	220	220
	対前年度比較	0	12	0	0	0	0	0	12	12
合計	22	799,706	28,914	69,759	145,132	394,040	852	8,532	548,764	1,446,935
	23	832,495	29,355	73,469	148,478	392,333	690	10,596	552,317	1,487,396
	対前年度比較	32,789	421	3,710	3,346	△ 1,707	△ 162	2,064	3,553	40,461

3-③ 車両実績対前年度比較 (売上区分別)

平成24年3月末現在 (単位: 台数)

売上区分	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1. 現金	22	63,284	82,526	53,240	63,388	90,595	65,134	63,082	66,762	65,652	67,623	54,861	63,559	799,706
	対前年度比較	△ 2,464	△ 2,547	2,082	4,090	3,502	62	4,955	△ 316	4,779	3,917	2,781	11,948	832,495
2. 後納	22	2,739	2,506	2,501	2,429	2,298	2,103	2,279	2,333	2,863	2,357	2,080	2,426	28,914
	23	2,457	2,281	2,112	2,443	2,376	2,406	2,453	2,402	2,694	2,391	2,428	2,892	29,335
対前年度比較	△ 282	△ 225	△ 389	14	78	303	174	174	69	△ 169	34	348	466	421
3. クーポン	22	393	510	302	349	376	533	582	718	343	249	335	355	5,045
	23	262	502	522	458	287	606	973	1,155	523	427	610	682	7,007
対前年度比較	△ 131	△ 8	220	109	△ 89	73	391	391	437	180	178	275	327	1,962
4. コンビニ	22	5,311	6,694	4,671	5,454	7,026	5,244	5,134	4,917	5,333	5,807	4,278	4,845	64,714
	23	4,882	6,105	4,922	5,919	7,295	5,213	5,077	5,042	5,729	5,837	4,607	5,834	66,462
対前年度比較	△ 429	△ 589	251	465	269	△ 31	△ 57	△ 57	125	396	30	329	989	1,748
5. 6枚回数券	22	12,011	12,624	11,347	12,078	13,191	11,524	10,981	12,181	13,648	12,020	11,184	12,343	145,132
	23	11,492	12,410	10,956	12,203	13,850	11,877	11,394	11,898	14,544	13,206	10,746	13,902	148,478
対前年度比較	△ 519	△ 214	△ 391	125	659	413	353	413	△ 283	896	1,186	△ 438	1,559	3,346
6. 36・42枚回数券	22	35,178	34,486	31,896	35,311	34,890	31,910	30,872	34,074	36,204	28,152	29,399	31,668	394,040
	23	32,558	29,172	30,951	36,082	33,408	31,761	34,717	31,522	34,831	31,726	31,327	34,278	392,333
対前年度比較	△ 2,620	△ 5,314	△ 945	771	△ 1,482	△ 1,482	△ 149	3,845	△ 2,552	△ 1,373	3,574	1,928	2,610	△ 1,707
7. 販売促進 (6枚回数券)	22	0	0	0	0	0	0	0	174	420	0	0	258	852
	23	0	0	0	0	0	0	0	0	360	0	0	330	690
対前年度比較	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 174	△ 60	0	0	72	△ 162
8. 販売促進 (42枚回数券)	22	0	0	0	0	0	0	0	414	5,340	0	0	2,778	8,532
	23	0	0	0	0	0	0	0	0	6,576	0	0	4,020	10,596
対前年度比較	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 414	1,236	0	0	1,242	2,064
合 計	22	118,916	139,346	103,957	119,009	148,376	116,448	112,930	121,573	129,803	116,208	102,137	118,232	1,446,935
	23	112,471	130,449	104,785	124,583	151,313	117,059	122,651	118,465	135,688	125,127	107,360	137,445	1,487,396
対前年度比較	△ 6,445	△ 8,897	828	5,574	2,937	611	9,721	△ 3,108	△ 3,108	5,885	8,919	5,223	19,213	40,461

【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
19	126,499 (5,625)	142,224 (6,230)	116,804 (5,712)	124,766 (6,167)	158,233 (7,402)	129,213 (5,717)	127,889 (5,704)	129,934 (5,438)	135,755 (6,291)	131,353 (5,729)	117,635 (4,886)	136,238 (5,643)	1,576,543 (70,544)
20	119,774 (5,120)	139,986 (5,722)	111,988 (5,296)	128,354 (6,162)	152,628 (6,886)	116,145 (4,994)	124,839 (5,384)	131,706 (5,342)	138,873 (5,901)	137,714 (5,410)	119,376 (4,557)	134,470 (5,451)	1,555,853 (66,225)
21	117,427 (5,150)	145,494 (6,071)	112,057 (5,228)	126,759 (5,614)	154,369 (6,712)	127,448 (5,205)	119,382 (4,935)	122,663 (4,996)	128,545 (5,885)	128,623 (5,391)	111,913 (4,462)	134,369 (5,319)	1,529,049 (64,968)
22	116,691 (5,007)	137,167 (5,674)	103,440 (4,703)	120,347 (5,680)	148,342 (6,511)	118,062 (4,945)	118,834 (5,039)	118,479 (4,796)	123,929 (5,757)	120,452 (5,122)	104,376 (4,221)	118,855 (4,742)	1,448,974 (62,197)
23	112,851 (4,785)	129,407 (5,163)	104,960 (4,819)	123,414 (5,543)	150,681 (6,619)	117,509 (5,000)	121,555 (5,121)	120,858 (4,822)	131,442 (5,891)	124,704 (5,106)	109,660 (4,413)	132,924 (5,248)	1,479,965 (62,530)
20	94.7 (91.0)	98.4 (91.8)	95.9 (92.7)	102.9 (99.9)	96.5 (93.0)	89.9 (87.4)	97.6 (94.4)	101.4 (98.2)	102.3 (93.8)	104.8 (94.4)	101.5 (93.3)	98.7 (96.6)	98.7 (93.9)
21	98.0 (100.6)	103.9 (106.1)	100.1 (98.7)	98.8 (91.1)	101.1 (97.5)	109.7 (104.2)	95.6 (91.7)	93.1 (93.5)	92.6 (99.7)	93.4 (99.6)	93.7 (97.9)	99.9 (97.6)	98.3 (98.1)
22	99.4 (97.2)	94.3 (93.5)	92.3 (90.0)	94.9 (101.2)	96.1 (97.0)	92.6 (95.0)	99.5 (102.1)	96.6 (96.0)	96.4 (97.8)	93.6 (95.0)	93.3 (94.6)	88.5 (89.2)	94.8 (95.7)
23	96.7 (95.6)	94.3 (91.0)	101.5 (102.5)	102.5 (97.6)	101.6 (101.7)	99.5 (101.1)	102.3 (101.6)	102.0 (100.5)	106.1 (102.3)	103.5 (99.7)	105.1 (104.5)	111.8 (110.7)	102.1 (100.5)

※ 船員によるカウント（航海日誌から）  
 ※ ( ) の深夜便運航での輸送台数は内書き

4 手荷物・小荷物業務実績 (平成23年度 月別)

種別	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
手荷物	現金	1,325	1,349	1,166	1,665	1,757	1,575	1,596	1,656	1,319	1,106	938	1,180
	11枚綴回数券	11	11	8	13	6	11	10	5	8	2	4	12
	36枚綴回数券	35	31	28	27	27	29	34	26	30	26	18	27
	定期券	69	52	61	69	64	53	68	59	80	64	73	82
	現金	767	1,180	396	1,079	1,244	932	905	719	542	435	502	763
	11枚綴回数券	4	4	4	4	1	1	6	1	3	4	0	5
	36枚綴回数券	9	6	9	11	9	5	8	9	7	7	4	6
	定期券	20	15	16	24	13	21	22	19	21	12	13	19
	現金	302	869	113	404	499	359	391	317	206	174	137	197
	11枚綴回数券	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	1	1
	36枚綴回数券	0	1	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0
	定期券	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8,569	8,281	6,971	9,425	8,795	7,944	9,152	7,868	8,520	6,769	6,708	8,564	
前年度	7,681	9,850	6,838	8,972	9,185	9,118	9,703	7,402	8,719	6,371	6,108	7,629	
増減	888	△1,569	133	453	△390	△1,174	△551	466	△199	398	600	935	
比率	111.6%	84.1%	101.9%	105.0%	95.8%	87.1%	94.3%	106.3%	97.7%	106.2%	109.8%	112.3%	
現金	848	895	399	1,106	1,254	822	895	820	545	487	565	1,169	
回数券	5	1	4	4	3	5	2	3	5	1	6	5	
定期券	6	7	6	6	4	8	7	7	8	6	0	6	
合計	1,355	1,295	899	1,606	1,604	1,472	1,345	1,320	1,195	797	865	1,719	
前年度	1,176	1,697	846	959	1,447	1,399	1,155	1,387	1,055	705	976	1,307	
増減	179	△402	53	647	157	73	190	△67	140	92	△111	412	
比率	115.2%	76.3%	106.3%	167.5%	110.9%	105.2%	116.5%	95.2%	113.3%	113.0%	88.6%	131.5%	
10kg以下	300	0	100	0	200	100	100	0	101	0	100	50	
10kgをこえ20kg以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20kgをこえ30kg以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	300	0	100	0	200	100	100	0	101	0	100	50	
前年度	100	150	100	300	100	100	100	100	100	200	100	0	
増減	200	△150	0	△300	100	0	0	△100	1	△200	0	50	
比率	300.0%	0.0%	100.0%	0.0%	200.0%	100.0%	100.0%	0.0%	101.0%	0.0%	100.0%	72.5%	
手荷物・小荷物重量合計	887,000.0	854,000.0	716,080.0	974,620.0	913,580.0	824,840.0	943,100.0	813,200.0	876,910.0	692,840.0	689,100.0	891,280.0	
当年度分(税込)	1,794,000	1,942,990	1,370,170	2,068,230	1,995,010	1,761,770	1,959,270	1,678,740	1,695,370	1,331,710	1,283,870	1,772,740	
内消費税	85,429	92,523	65,246	98,487	95,000	83,894	93,299	79,940	80,732	63,415	61,137	84,416	
当年度分(税抜)	1,708,571	1,850,467	1,304,924	1,969,743	1,900,010	1,677,876	1,865,971	1,598,800	1,614,638	1,268,295	1,222,733	1,688,324	
前年度分(税抜)	1,542,629	2,363,333	1,302,667	1,731,981	1,971,248	1,887,429	2,083,638	1,578,524	1,605,819	1,187,981	1,183,190	1,473,495	
増減	165,942	△512,866	2,257	237,762	△71,238	△209,553	△217,667	20,276	8,819	80,314	39,543	214,829	
比率	110.8%	78.3%	100.2%	113.7%	96.4%	88.9%	89.6%	101.3%	100.5%	106.8%	103.3%	114.6%	

※手荷物・小荷物重量合計は、単車の合計延台数×100kg、自転車合計延台数×20kg及び小荷物の合計延台数×10kgで集計した。

## 5 販売実績

### ① クーポン

年 度	旅 客		車 両		収 益 計
	人 数	収 益	台 数	収 益	
19年度	人 166,576	円 21,354,925	台 6,773	円 31,033,260	円 52,388,185
20年度	人 165,562	円 21,275,565	台 6,697	円 30,673,460	円 51,949,025
21年度	人 135,557	円 17,715,832	台 5,771	円 25,570,690	円 43,286,522
22年度	人 124,782	円 15,444,457	台 5,044	円 22,731,750	円 38,176,207
23年度	人 159,692	円 20,729,774	台 7,007	円 29,498,430	円 50,228,204

### ② コンビニエンスストアチケット

年 度	旅 客				車 両						収 益 計
	大人	小人	計	収 益	3~4m	4~5m	5~6m	6~7m	計	収 益	
19年度	人 67,127	人 17,156	人 84,283	円 10,598,700	台 31,712	台 24,385	台 282	台 140	台 56,519	円 67,491,370	円 78,090,070
20年度	人 73,488	人 18,726	人 92,214	円 11,599,140	台 40,185	台 28,814	台 287	台 144	台 69,430	円 80,344,790	円 91,943,930
21年度	人 71,307	人 18,466	人 89,773	円 11,275,600	台 42,298	台 27,717	台 312	台 132	台 70,459	円 80,471,340	円 91,746,940
22年度	人 63,295	人 15,836	人 79,131	円 9,983,820	台 40,160	台 24,210	台 219	台 125	台 64,714	円 73,237,390	円 83,221,210
23年度	人 63,732	人 16,234	人 79,966	円 10,058,860	台 41,426	台 24,640	台 250	台 146	台 66,462	円 75,120,250	円 85,179,110

### ③ 後納券

年 度	契約社数	旅 客		車 両		収 益 計
		人 数	収 益	台 数	収 益	
19年度	社 38	人 132,893	円 13,979,795	台 33,816	円 69,790,914	円 83,770,709
20年度	社 38	人 154,795	円 16,281,034	台 32,994	円 69,586,957	円 85,867,991
21年度	社 41	人 113,291	円 12,023,997	台 32,673	円 67,721,723	円 79,745,720
22年度	社 41	人 99,992	円 10,578,502	台 28,914	円 60,703,057	円 71,281,559
23年度	社 41	人 168,369	円 17,681,187	台 29,335	円 66,322,188	円 84,003,375



## ④ 定期券

(単位：枚)

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
19年度	通勤	683	962	974	1,016	950	946	948	905	1,042	924	944	988	11,282
	通学	200	196	190	234	170	184	214	179	189	207	173	153	2,289
	単車	94	83	95	86	92	106	85	87	108	80	90	94	1,100
	自転車	8	8	6	8	9	5	6	7	7	5	9	4	82
	計	985	1,249	1,265	1,344	1,221	1,241	1,253	1,178	1,346	1,216	1,216	1,239	14,753
20年度	通勤	936	928	905	983	968	886	995	958	932	941	915	966	11,313
	通学	204	181	177	207	185	166	209	175	179	205	184	143	2,215
	単車	90	96	89	93	93	67	94	93	77	85	81	87	1,045
	自転車	13	8	9	14	13	10	10	7	8	7	6	8	113
	計	1,243	1,213	1,180	1,297	1,259	1,129	1,308	1,233	1,196	1,238	1,186	1,204	14,686
21年度	通勤	960	940	874	998	903	948	966	935	995	993	916	996	11,424
	通学	191	167	160	205	169	165	190	188	176	194	164	139	2,108
	単車	77	99	66	127	87	84	95	76	94	86	82	76	1,049
	自転車	6	7	10	17	9	12	9	10	7	7	7	8	109
	計	1,234	1,213	1,110	1,347	1,168	1,209	1,260	1,209	1,272	1,280	1,169	1,219	14,690
22年度	通勤	949	960	884	991	971	954	987	923	929	945	838	972	11,303
	通学	197	167	150	203	161	153	194	169	175	206	168	142	2,085
	単車	81	78	80	96	80	92	96	71	102	81	68	90	1,015
	自転車	6	5	7	4	6	4	5	4	6	4	6	6	63
	計	1,233	1,210	1,121	1,294	1,218	1,203	1,282	1,167	1,212	1,236	1,080	1,210	14,466
23年度	通勤	944	864	894	903	872	893	914	880	853	882	878	1,007	10,784
	通学	201	169	170	181	167	169	185	174	178	197	172	147	2,110
	単車	89	67	77	94	77	74	90	78	101	76	86	101	1,010
	自転車	6	7	6	6	4	8	7	7	8	6	0	6	71
	計	1,240	1,107	1,147	1,184	1,120	1,144	1,196	1,139	1,140	1,161	1,136	1,261	13,975

※通勤・通学定期券は、19年度からラピカ定期券のため単位は「件」

## 【参考】

- ①「クーポン」とは. . .  
当局と船車券契約を結ぶ旅行会社が、旅客及び車両について、フェリーを利用する場合に発券するチケット。
- ②「コンビニエンスストアチケット」とは. . .  
旅客及び3M以上7M未満までの車両について、コンビニエンスストアで販売する割引チケット。
- ③「後納」とは. . .  
当局と後納契約を結ぶ会社（運送会社、バス事業者等）が、旅客及び車両について、1ヶ月毎に後払精算するもの。

## 6 遊覧船運航実績の推移

### ① 納涼観光船

年度	運航日数	乗船券販売枚数			乗船者数
		大人券	小児券	合計	
19年度	42日	19,221枚	3,036枚	22,257枚	23,280人
20年度	41日	19,606枚	3,357枚	22,963枚	22,655人
21年度	42日	19,670枚	3,327枚	22,997枚	22,715人
22年度	43日	19,190枚	3,420枚	22,610枚	22,175人
23年度	43日	18,878枚	3,432枚	22,310枚	21,928人

※ 乗船者数には、幼児・招待者を含む。

### ② 貸切船

年度	運航回数	乗船者数
19年度	29回	11,998人
20年度	30回	13,083人
21年度	27回	11,678人
22年度	21回	8,628人
23年度	21回	8,849人

※ 船舶局主催による貸切船（フェリー感謝デークルージング）は含まない。

## 7 よりみちクルーズ船運航実績の推移

	旅客人員	車両台数
22年度	1,774人	146台
23年度	18,739人	1,303台

※ 22年度は運航が開始された3月10日からの実績

## 8 船舶の定期検査及び中間検査

### (1) 検査の内容

#### ① 定期検査

- ・船舶検査証書の有効期間（5年間）の満了前に受検する。
- ・次項の準備並びに海上試運転を行う。

#### [甲板部]

- (ア) 船体を入渠し、付着した海草類等を除去
- (イ) 舵の取り外し
- (ウ) 清水タンク、バラストタンクを開放し、内容物を排出
- (エ) 船底主要部の錆落とし及び板厚測定
- (オ) 水密扉、防火扉等の閉鎖装置の効力試験
- (カ) 排水ポンプ・弁箱等の開放、ストーム弁・シーチェストの開放効力試験
- (キ) 錨、錨鎖及び係船用索を適当な場所に陳列
- (ク) 救命設備（シューター、救命浮器）の効力テスト  
消防設備の陳列並びに効力テスト
- (ケ) 航海要具の取り外し、陳列並びに効力テスト
- (コ) 甲板機械、揚錨機、キャプスタンの主要基部の開放、効力テスト

#### [機関部]

- (ア) 主機関開放
  - イ シリンダーカバー取り外し、ピストン、シリンダーライナーを取り出し冷却部検査できるよう開放
  - ロ クランクアームのデフレクション計測準備
  - ハ クランク軸受け、クランクピン軸受け、クランク軸とクランクアーム接合部の検査ができるよう準備
  - ニ 主機運転に直接関係のある船底弁等の開放
- (イ) プロペラ軸系
  - イ プロペラ中間軸受け上半、スラスト受け開放
  - ロ プロペラ軸、プロペラ取り外し
  - ハ 船尾管後端の軸受け及び張出し軸受けと軸との隙間測定準備
  - ニ クラッチの開放
- (ウ) 発電機関
  - イ 主機関の項と同様の準備
- (エ) 補機及び管装置
  - イ 吸水装置ポンプのプランジャー、ピストン、インペラ及び弁箱を開放
  - ロ 吸水、冷却及び潤滑油各装置のポンプ、弁箱を開放し、海水漉器、冷却器の内部を検査できるよう準備
  - ハ 空気圧縮機を開放
  - ニ 過給機及び送風機を開放
  - ホ 燃料油装置のポンプのプランジャー、歯車等の検査ができるよう開放し、油を排出
  - ヘ 船内電気設備の絶縁抵抗試験はじめ、各種効力テスト
  - ト 法定備品を陳列し、受検準備

② 中間検査（第一種）

- ・検査基準日の前後 3 月以内に受検する。  
※「検査基準日」とは、船舶検査証書の有効期間が満了する日に相当する毎年の日
- ・定期検査時の準備項目より、次を削除した事項

[甲板部]

- (ア) 清水タンク、バラストタンクの開放検査
- (イ) 船底主要部の板厚計測
- (ウ) 揚錨機、キャプスタン、甲板機械の主要基部の開放検査

[機関部]

- (ア) 燃料タンク等の開放検査
- (イ) 空気タンク等の開放検査
- (ウ) クラッチの総分解検査

③ 受検に際しての留意事項

- ・主機・補機の開放検査及びプロペラ、プロペラ軸抜き出し検査に当たっては、九州運輸局鹿児島運輸支局承認の継続検査書に基づき受検
- ・油水分離器については、5 年毎の定期検査及び特別第一種中間検査時に開放受検

(2) 定期検査の時期

船 舶 名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
第五櫻島丸	H 2. 3	H 6. 3	H 10. 3	H 15. 3	H 20. 3	H 25. 1 予 定
第十三櫻島丸	H 4. 1	H 8. 1	H 11. 10	H 16. 6	H 21. 6	H 26. 5 予 定
第十五櫻島丸	H 7. 1	H 10. 12	H 15. 10	H 20. 10	H 25. 10 予 定	H 30. 10 予 定
第十六櫻島丸	H 10. 12	H 15. 12	H 20. 12	H 25. 11 予 定	H 30. 11 予 定	H 35. 11 予 定
第十八櫻島丸	H 15. 2	H 19. 12	H 24. 12 予 定	H 29. 12 予 定	H 34. 12 予 定	H 39. 12 予 定
櫻 島 丸	H 23. 2	H 28. 2 予 定	H 33. 2 予 定	H 38. 2 予 定	H 43. 2 予 定	H 48. 2 予 定

※ 中間検査については毎年実施している。



## 第 4 章 財 務





## 1 平成23年度 船舶事業の決算概況

本市船舶事業は、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として、重要な役割・使命を担い、また、鹿児島が世界に誇る自然の観光資源である桜島へのアクセスとして、本市の観光振興に寄与する役割を果たし、世界屈指の輸送量を誇っています。

船舶事業を取り巻く環境は、収益面におきましては、東日本大震災により大きな影響を受けましたが、九州新幹線の全線開業効果により観光客が増加し、乗船客数や航送車両台数が増加いたしました。

しかしながら、費用面におきましては、世界的な原油高による船舶燃料価格の上昇や施設の老朽化等に伴う経費が増加しており、極めて厳しい状況にあります。

そのような状況の中で平成23年度は船舶事業の基本方針である安全で快適な運航に努めるとともに、効率的な事業運営を行ってまいりました。

その主要な事業内容は、老朽化している桜島港の接岸施設等の効率的な配置や整備等を行うため「桜島港施設整備計画」を策定したほか、桜島港及び鹿児島港の接岸施設の年次的な補修工事を実施いたしました。

また、九州新幹線全線開業への取り組みとして、桜島と錦江湾の魅力を海上から身近に楽しむことができる「よりみちクルーズ船」を年末年始を除き毎日運航したほか、桜島フェリーの魅力を高め、利用者の利便性の向上を図るため、喫煙室を撤去し授乳室を設置する等船舶のリニューアルを行いました。

経営面では、引き続き船員の嘱託化等を進めることにより、さらなる経費節減を図るなど、各面から経営健全化策に取り組みました。

船舶の安全運航については、国際航海に従事する船舶に適用される国際管理コードに準拠して制定された任意ISMコードに基づく事務所の適合認定書(DOC)の取得(20年度)や第十八桜島丸(21年度)、第十五及び第十六桜島丸(22年度)の船舶安全管理認定書(SMC)の交付に続き、23年度は桜島丸がSMCの交付を受け、安全運航を維持するための業務体制等の確立に取り組んできました。

(業務量)

業務量につきましては、輸送旅客人員は 3,680,782 人で、前年度に比べて 205,146 人 (5.90%) の増加、輸送車両台数は、1,487,396 台で、前年度に比べて、40,461 台 (2.80%) の増加となりました。

(財政状況等)

収益的収支につきましては、船舶事業収益が 2,394,712,518 円、船舶事業費が 2,344,381,677 円となり、50,330,841 円の純利益となりました。

船舶事業収益は、新幹線全線開業効果等により運航収益が 76,552,985 円 (3.6%) 増加したことや、旧櫻島丸の売却に伴う固定資産売却益 104,993,950 円の発生等により、前年度に比べて、171,880,843 円 (7.7%) の増加となりました。

また、船舶事業費は、動力費や減価償却費の増加等により、前年度に比べて、137,242,168 円 (6.2%) の増加となりました。

資本的収支につきましては、資本的収入として、一般会計補助金 33,431,000 円、固定資産売却代金 19,756,353 円の計 53,187,353 円を受け入れ、資本的支出として、桜島港フェリー施設整備事業等の建設改良費 91,290,297 円、企業債償還金 130,906,884 円及び開発費 538,965 円の計 222,736,146 円を支出しました。

なお、平成 23 年度の消費税及び地方消費税の納付額は 74,016,000 円となりました。

以上が、平成 23 年度の事業概要であります。

船舶事業を取り巻く厳しい経営環境の中で、今後とも、海上交通機関としての安全・快適な運航及び効率的な事業運営を基本として、より一層の乗客サービスの向上を図り、計画的・効率的な施設等の整備を進めるとともに、引き続き各面から増収対策・経費節減策に取り組むなど、さらなる経営の健全化に努めてまいります。



## 2 損益勘定収支推移（税抜）

### 収益目別年度比較表

年度 科目	金額（円）			
	19	20	21	22
船舶事業収益	2,460,502,500	2,399,405,651	2,352,914,842	2,222,831,675
営業収益	2,421,213,444	2,380,517,812	2,296,719,048	2,161,900,277
運航収益	2,359,915,890	2,318,657,086	2,235,971,140	2,101,295,831
旅客収益	426,900,520	428,123,299	406,610,442	381,804,252
手小荷物収益	22,925,020	22,632,905	21,414,753	19,911,934
車両収益	1,881,476,100	1,837,403,918	1,780,046,193	1,674,251,055
遊覧船収益	28,614,250	30,496,964	27,899,752	25,328,590
運航雑収益	36,318,793	36,987,278	36,129,308	35,970,865
附帯施設収益	24,978,761	24,873,448	24,618,600	24,633,581
営業外収益	39,289,056	18,887,839	56,195,794	60,931,398
受取利息	2,668,120	1,542,684	1,707,802	738,125
他会計負担金	5,223,000	5,577,000	6,007,000	14,826,000
他会計補助金	16,668,000	0	31,481,000	28,544,000
国庫補助金	8,233,000	0	163,741	1,720,000
雑収益	6,496,936	11,768,155	16,836,251	15,103,273
特別利益	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0
過年度損益修正益	0	0	0	0

### 費用目別年度比較表

年度 科目	金額（円）			
	19	20	21	22
船舶事業費	2,458,263,209	2,506,804,339	2,340,839,145	2,207,139,509
営業費用	2,423,738,498	2,473,371,811	2,309,590,945	2,179,377,857
旅客・車両航送取扱費	3,851,450	1,130,590	1,691,626	1,671,184
動力費	285,160,420	350,521,880	213,634,700	250,028,502
船舶運航費	908,806,878	872,141,383	838,682,438	834,143,946
運航管理費	109,185,179	113,607,562	118,982,278	128,225,377
船舶修繕費	8,579,331	9,963,736	10,531,389	12,007,455
船舶検査費	157,774,276	162,766,376	201,861,088	191,242,571
業務費	268,033,651	265,752,246	266,251,748	255,878,798
営業費	62,398,141	63,013,623	64,819,086	63,852,198
遊覧船運航費	24,462,412	21,788,877	22,135,338	23,207,121
航路附属施設管理費	61,479,520	46,246,177	74,418,123	50,132,952
一般管理費	281,329,793	320,552,848	304,983,022	189,577,748
減価償却費	249,598,066	245,662,291	191,205,059	179,181,810
資産減耗費	3,079,381	224,222	395,050	228,195
営業外費用	34,524,711	33,117,528	31,248,200	27,724,452
支払利息	24,621,998	18,618,827	16,908,380	12,942,698
繰延勘定償却	9,455,820	14,339,820	14,339,820	14,339,820
雑支出	446,893	158,881	0	441,934
特別損失	0	315,000	0	37,200
過年度損益修正損	0	0	0	37,200
その他特別損失	0	315,000	0	0

2 3	構 成 比 (%)					对 前 年 度 比 (%)				
	1 9	2 0	2 1	2 2	2 3	1 9	2 0	2 1	2 2	2 3
2,394,712,518	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9	97.5	98.1	94.5	107.7
2,236,292,064	98.4	99.2	97.6	97.3	93.4	99.0	98.3	96.5	94.1	103.4
2,177,848,816	95.9	96.6	95.0	94.6	91.0	98.1	98.3	96.4	94.0	103.6
412,934,009	17.3	17.8	17.3	17.2	17.3	98.3	100.3	95.0	93.9	108.2
19,670,353	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	105.1	98.7	94.6	93.0	98.8
1,720,569,551	76.5	76.6	75.6	75.3	71.9	98.1	97.7	96.9	94.1	102.8
24,674,903	1.2	1.3	1.2	1.2	1.0	94.8	106.6	91.5	90.8	97.4
34,489,785	1.5	1.6	1.5	1.6	1.4	107.8	101.8	97.7	99.6	95.9
23,953,463	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	285.4	99.6	99.0	100.1	97.2
53,421,285	1.6	0.8	2.4	2.7	2.2	259.7	48.1	297.5	108.4	87.7
457,568	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	327.9	57.8	110.7	43.2	62.0
16,636,000	0.2	0.2	0.3	0.6	0.7	122.0	106.8	107.7	246.8	112.2
19,908,000	0.7	—	1.3	1.3	0.8	皆 增	皆 減	皆 增	90.7	69.7
2,827,000	0.3	—	0.0	0.1	0.1	皆 增	皆 減	皆 增	1,050.4	164.4
13,592,717	0.3	0.5	0.7	0.7	0.6	64.7	181.1	143.1	89.7	90.0
104,999,169	—	—	—	—	4.4	—	—	—	—	皆 增
104,993,950	—	—	—	—	4.4	—	—	—	—	皆 增
5,219	—	—	—	—	0.0	—	—	—	—	皆 增

2 3	構 成 比 (%)					对 前 年 度 比 (%)				
	1 9	2 0	2 1	2 2	2 3	1 9	2 0	2 1	2 2	2 3
2,344,381,677	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.9	102.0	93.4	94.3	106.2
2,311,127,772	98.6	98.7	98.7	98.7	98.6	100.9	102.0	93.4	94.4	106.0
2,154,535	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	95.1	29.4	149.6	98.8	128.9
304,775,769	11.6	14.0	9.1	11.3	13.0	112.6	122.9	60.9	117.0	121.9
833,421,403	37.0	34.8	35.8	37.8	35.5	98.8	96.0	96.2	99.5	99.9
144,499,895	4.5	4.5	5.1	5.8	6.2	105.9	104.1	104.7	107.8	112.7
13,767,801	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	61.1	116.1	105.7	114.0	114.7
180,027,401	6.4	6.5	8.6	8.7	7.7	100.0	103.2	124.0	94.7	94.1
259,644,300	10.9	10.6	11.4	11.6	11.1	97.1	99.1	100.2	96.1	101.5
60,813,069	2.5	2.5	2.8	2.9	2.6	81.3	101.0	102.9	98.5	95.2
23,077,824	1.0	0.9	0.9	1.0	1.0	95.2	89.1	101.6	104.8	99.4
55,861,294	2.5	1.9	3.2	2.3	2.4	175.1	75.2	160.9	67.4	111.4
187,692,574	11.4	12.8	13.0	8.6	8.0	99.8	113.9	95.1	62.2	99.0
244,959,917	10.2	9.8	8.2	8.1	10.4	98.8	98.4	77.8	93.7	136.7
431,990	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	428.4	7.3	176.2	57.8	189.3
30,828,585	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	97.9	95.9	94.4	88.7	111.2
17,836,871	1.0	0.7	0.7	0.6	0.8	73.2	75.6	90.8	76.5	137.8
12,966,000	0.4	0.6	0.6	0.6	0.6	573.1	151.7	100.0	100.0	90.4
25,714	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	皆 增	35.6	皆 減	皆 增	5.8
2,425,320	—	0.0	—	0.0	0.1	—	皆 增	皆 減	皆 增	6,519.7
73,320	—	—	—	0.0	0.0	—	—	—	皆 增	197.1
2,352,000	—	0.0	—	—	0.1	—	皆 增	皆 減	—	皆 增

### 3 資本勘定収支推移 (税込)

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)						
	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
資本の収入	24,149,000	369,952,000	6,635,259	903,336,000	53,187,353	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	45.5	1,532.0	17.9	13,614.2	5.9
補助金	24,149,000	142,752,000	6,635,259	323,536,000	33,431,000	100.0	38.6	100.0	35.8	62.9	45.5	591.1	4.6	4,876.0	10.3
企業債	0	227,200,000	0	579,800,000	0	—	61.4	—	64.2	—	—	皆増	皆減	皆増	皆減
固定資産売却代金	0	0	0	0	19,756,353	—	—	—	—	37.1	—	—	—	—	皆増

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)						
	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
資本の支出	256,484,078	555,972,063	197,971,007	1,064,437,345	222,736,146	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	71.3	216.7	35.6	537.7	20.9
建設改良費	13,290,480	376,261,962	13,565,736	935,709,053	91,290,297	5.2	67.7	6.9	87.9	41.1	31.0	2,831.1	3.6	6,897.6	9.8
開発費	27,090,000	0	0	0	538,965	10.6	—	—	—	0.1	66.1	皆減	—	—	皆増
企業債償還金	216,103,598	179,710,101	184,405,271	128,728,292	130,906,884	84.2	32.3	93.1	12.1	58.8	78.3	83.2	102.6	69.8	101.7

#### 4 損益計算比較

年度 項目	金額 (円)					対前年度比 (%)				
	19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
1 営業収益	2,421,213,444	2,380,517,812	2,296,719,048	2,161,900,277	2,236,292,064	99.0	98.3	96.5	94.1	103.4
2 営業費用	2,423,738,498	2,473,371,811	2,309,590,945	2,179,377,857	2,311,127,772	100.9	102.0	93.4	94.4	106.0
<b>営業損益</b>	△ 2,525,054	△ 92,853,999	△ 12,871,897	△ 17,477,580	△ 74,835,708	—	3,677.3	13.9	135.8	428.2
3 営業外収益	39,289,056	18,887,839	56,195,794	60,931,398	53,421,285	259.7	48.1	297.5	108.4	87.7
4 営業外費用	34,524,711	33,117,528	31,248,200	27,724,452	30,828,585	97.9	95.9	94.4	88.7	111.2
<b>経常損益</b>	2,239,291	△ 107,083,688	12,075,697	15,729,366	△ 52,243,008	8.8	—	—	130.3	—
5 特別利益	0	0	0	0	104,999,169	—	—	—	—	皆 増
6 特別損失	0	315,000	0	37,200	2,425,320	—	皆 増	皆 減	皆 増	6519.7
<b>当年度純損益</b>	2,239,291	△ 107,398,688	12,075,697	15,692,166	50,330,841	8.8	—	—	129.9	320.7

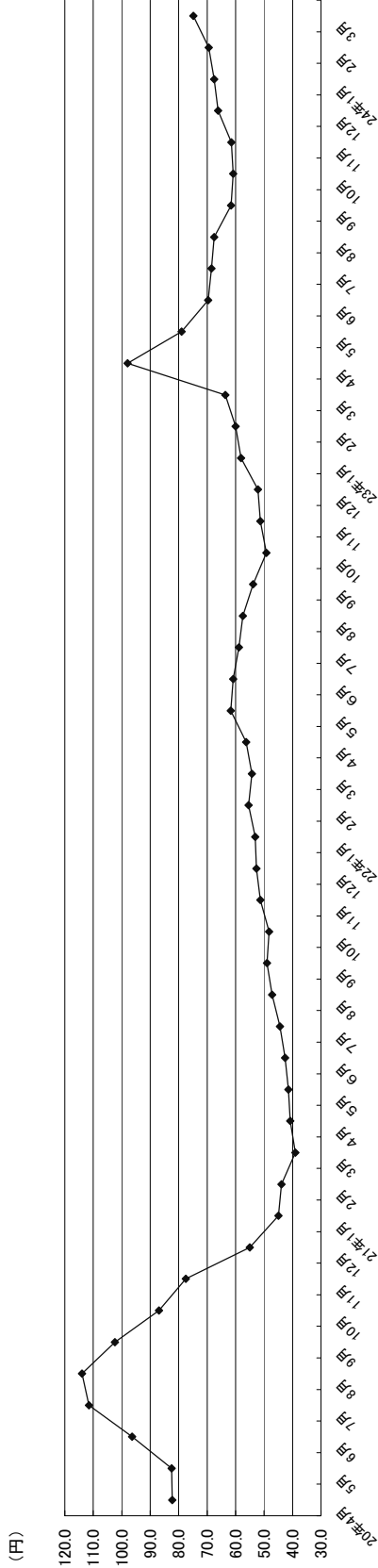
## 5 費用構成比較

区 分	1 9年度		2 0年度		2 1年度		2 2年度		2 3年度	
	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
船舶事業費	2,458,263,209	100.0	2,506,804,339	100.0	2,340,839,145	100.0	2,207,139,509	100.0	2,344,381,677	100.0
営業費用	2,423,738,498	98.6	2,473,371,811	98.7	2,309,590,945	98.7	2,179,377,857	98.7	2,311,127,772	98.6
人件費	1,354,911,795	55.1	1,343,686,973	53.6	1,295,407,098	55.3	1,162,130,399	52.6	1,154,724,084	49.3
動力費	285,615,111	11.6	350,982,514	14.0	214,118,858	9.2	250,269,830	11.3	305,085,655	13.0
修繕費	143,311,161	5.8	135,400,402	5.4	197,184,483	8.4	167,167,617	7.6	162,498,042	6.9
その他物件費	390,302,365	15.9	397,639,631	15.9	411,675,447	17.6	420,628,201	19.1	443,860,074	18.9
減価償却費	249,598,066	10.2	245,662,291	9.8	191,205,059	8.2	179,181,810	8.1	244,959,917	10.5
営業外費用	34,524,711	1.4	33,117,528	1.3	31,248,200	1.3	27,724,452	1.3	30,828,585	1.3
特別損失	0	—	315,000	0.0	0	—	37,200	0.0	2,425,320	0.1



【参考】A重油購入価格の推移

(1) 購入単価の推移 (税抜)



(2) 年間消費量及び平均単価

(単位：円 (税抜), 千円)

平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度				
変更月	単価	消費量 (t)	金額 (円)	単価	消費量 (t)	金額 (円)	単価	消費量 (t)	金額 (円)	単価	消費量 (t)	金額 (円)	
4月	82.3	431,000	35,471,300	40.8	333,000	13,586,400	56.30	358,000	20,155,400	98.0	342,000	33,516,000	
5月	82.5	369,000	30,442,500	41.5	347,000	14,400,500	61.65	307,000	18,926,549	79.0	353,000	27,887,000	
6月	96.4	354,000	34,125,600	42.6	372,500	15,868,500	60.90	360,000	21,924,000	69.6	323,000	22,480,800	
7月	111.5	388,000	43,262,000	44.4	351,000	15,584,400	88.80	389,000	21,109,200	78.5	375,000	25,687,500	
8月	114.0	373,000	42,522,000	47.2	389,000	18,360,800	57.50	362,500	20,843,750	67.5	390,000	26,325,000	
9月	102.4	335,000	34,304,000	49.0	386,000	18,914,000	53.80	347,500	18,695,500	61.6	393,000	24,208,800	
10月	77.5	331,000	31,718,500	48.2	356,000	17,159,200	49.20	345,000	16,974,000	60.8	327,000	19,881,600	
11月	55.0	370,000	20,350,000	51.3	305,000	15,646,500	51.30	331,000	16,980,300	61.5	349,000	21,463,500	
12月	45.0	378,000	17,010,000	52.7	387,000	20,394,900	52.20	357,500	18,661,500	66.1	359,000	23,729,900	
1月	43.9	318,500	13,982,150	53.1	349,000	18,531,900	58.10	347,000	20,160,700	67.5	368,000	24,840,000	
2月	39.0	363,000	14,157,000	54.3	358,000	19,439,400	59.70	319,500	19,074,150	69.4	300,000	20,820,000	
3月							65.00	22,160	1,440,400	74.6	352,000	26,259,200	
合計			4,375,500	4,243,000	4,243,000	205,032,800	合計		4,196,160	239,113,449	合計	4,231,000	297,099,300
平均単価	78.39 円		48.32 円	平均単価	56.98 円	平均単価	70.22 円						
対前年度比	差 (増減)	比率	差 (増減)	対前年度比	差 (増減)	比率	対前年度比	差 (増減)	比率	対前年度比	差 (増減)	比率	
消費量	△ 61,500 t	98.61%	△ 132,500 t	△ 132,500 t	△ 46,840 t	98.90%	△ 46,840 t	△ 46,840 t	98.90%	△ 46,840 t	100.83%	△ 46,840 t	
平均単価	15.61 円	124.86%	△ 30.07 円	△ 30.07 円	8.66 円	117.92%	8.66 円	8.66 円	117.92%	13.24 円	123.24%	13.24 円	
金額	64,426,450 円	123.13%	△ 137,964,750 円	△ 137,964,750 円	59.78%	59.78%	59.78%	34,080,649 円	116.62%	57,985,851 円	124.25%	57,985,851 円	

## 6 貸借対照表比較

### 資 産 の 部

勘 定 科 目	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
	(平成20年3月31日)	(平成21年3月31日)	(平成22年3月31日)	(平成23年3月31日)
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 船 舶 (帳簿原価)	4,627,400,158	4,627,400,158	4,627,400,158	7,044,741,128
減価償却累計額	3,290,429,112	3,482,633,365	3,621,799,341	3,754,331,179
残高(帳簿価格)	1,336,971,046	1,144,766,793	1,005,600,817	3,290,409,949
ロ 土 地	714,597,368	714,597,368	714,597,368	714,597,368
ハ 建 物	397,396,465	397,396,465	397,396,465	410,882,180
減価償却累計額	143,947,511	152,360,752	160,773,993	170,562,869
残 高	253,448,954	245,035,713	236,622,472	240,319,311
ニ 構 築 物	999,864,247	1,000,607,809	1,000,607,809	1,000,179,309
減価償却累計額	543,162,919	569,919,298	596,926,953	623,534,588
残 高	456,701,328	430,688,511	403,680,856	376,644,721
ホ 接 岸 施 設	225,212,684	225,212,684	225,212,684	225,212,684
減価償却累計額	213,952,051	213,952,051	213,952,051	213,952,051
残 高	11,260,633	11,260,633	11,260,633	11,260,633
ヘ 機 械 及 び 装 置	337,681,109	337,681,109	341,151,109	342,251,109
減価償却累計額	231,730,548	247,710,005	263,212,349	271,279,423
残 高	105,950,561	89,971,104	77,938,760	70,971,686
ト 車 両 運 搬 具	12,334,660	12,334,660	13,337,660	13,337,660
減価償却累計額	11,546,220	11,717,927	10,632,077	10,784,316
残 高	788,440	616,733	2,705,583	2,553,344
チ 工 具、器 具 及 び 備 品	33,089,271	33,897,271	34,818,304	35,872,554
減価償却累計額	27,143,156	28,269,194	27,163,537	28,173,630
残 高	5,946,115	5,628,077	7,654,767	7,698,924
リ 建 設 仮 勘 定	0	355,728,727	359,552,045	17,092,858
有形固定資産合計	2,885,664,445	2,998,293,659	2,819,613,301	4,731,548,794
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権	290,768	290,768	290,768	290,768
無形固定資産合計	290,768	290,768	290,768	290,768
(3) 投 資				
イ そ の 他 投 資	150,000	150,000	150,000	150,000
投資合計	150,000	150,000	150,000	150,000
固 定 資 産 合 計	2,886,105,213	2,998,734,427	2,820,054,069	4,731,989,562
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金	990,855,856	951,045,518	1,050,169,567	479,003,925
(2) 未 収 金	61,513,152	175,148,853	39,210,672	353,108,051
(3) 貯 蔵 品	28,924,000	30,264,210	30,119,674	31,360,603
(4) 保管預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
(5) 前 払 金	0	0	0	55,791,900
流 動 資 産 合 計	1,084,293,008	1,159,458,581	1,122,499,913	922,264,479
3 繰 延 勘 定				
(1) 開 発 費	61,145,460	46,805,640	32,465,820	18,126,000
繰 延 勘 定 合 計	61,145,460	46,805,640	32,465,820	18,126,000
資 産 合 計	4,031,543,681	4,204,998,648	3,975,019,802	5,672,380,041

(単位：円)

平成23年度末	対前年度末 (%)				
(平成24年3月31日)	19	20	21	22	23
6,674,117,511	100.0	100.0	100.0	152.2	94.7
3,600,154,624	106.2	105.8	104.0	103.7	95.9
3,073,962,887	87.4	85.6	87.8	327.2	93.4
714,597,368	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
413,221,180	100.0	100.0	100.0	103.4	100.6
181,067,924	106.2	105.8	105.5	106.1	106.2
232,153,256	96.8	96.7	96.6	101.6	96.6
999,239,503	101.2	100.1	100.0	100.0	99.9
649,469,117	105.5	104.9	104.7	104.5	104.2
349,770,386	96.5	94.3	93.7	93.3	92.9
225,212,684	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0
213,952,051	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0
11,260,633	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0
342,251,109	99.4	100.0	101.0	100.3	100.0
280,118,140	107.3	106.9	106.3	103.1	103.3
62,132,969	85.6	84.9	86.6	91.1	87.5
13,337,660	100.0	100.0	108.1	100.0	100.0
10,936,555	104.7	101.5	90.7	101.4	101.4
2,401,105	60.3	78.2	438.7	94.4	94.0
33,979,221	49.2	102.4	102.7	103.0	94.7
27,135,371	47.6	104.1	96.1	103.7	96.3
6,843,850	58.2	94.7	136.0	100.6	88.9
36,567,388	—	皆 増	101.1	4.8	213.9
4,489,689,842	92.3	103.9	94.0	167.8	94.9
290,768	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
290,768	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
4,490,130,610	92.3	103.9	94.0	167.8	94.9
1,060,862,854	104.7	96.0	110.4	45.6	221.5
34,961,401	76.5	284.7	22.4	900.5	9.9
32,151,018	98.4	104.6	99.5	104.1	102.5
3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0	—	—	—	皆 増	皆 減
1,130,975,273	102.3	106.9	96.8	82.2	122.6
5,673,300	136.5	76.5	69.4	55.8	31.3
5,673,300	136.5	76.5	69.4	55.8	31.3
5,626,779,183	95.3	104.3	94.5	142.7	99.2

## 負債の部

勘定科目	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
	(平成20年3月31日)	(平成21年3月31日)	(平成22年3月31日)	(平成23年3月31日)
4 固定負債				
(1) 引当金				
イ 修繕引当金	121,970,752	76,479,172	80,913,292	92,093,185
ロ 退職給与引当金	109,455,299	72,461,788	93,978,788	74,505,908
引当金合計	231,426,051	148,940,960	174,892,080	166,599,093
イ 船舶建造年賦支払金	—	—	—	1,245,559,190
その他固定負債	0	0	0	1,245,559,190
固定負債合計	231,426,051	148,940,960	174,892,080	1,412,158,283
5 流動負債				
(1) 未払金	383,708,885	315,023,532	223,860,809	155,673,783
(2) 預り金	5,446,249	253,701,163	253,678,235	4,958,070
(3) 前受金	1,690,000	2,015,000	2,965,000	2,670,000
(4) 預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
流動負債合計	393,845,134	573,739,695	483,504,044	166,301,853
負債合計	625,271,185	722,680,655	658,396,124	1,578,460,136

## 資本の部

勘定科目	平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
	(平成20年3月31日)	(平成21年3月31日)	(平成22年3月31日)	(平成23年3月31日)
6 資本金				
(1) 自己資本金	1,774,824,580	1,774,974,580	1,774,974,580	1,774,974,580
(2) 借入資本金				
イ 企業債	1,064,284,405	1,111,774,304	927,369,033	1,378,440,741
借入資本金合計	1,064,284,405	1,111,774,304	927,369,033	1,378,440,741
資本金合計	2,839,108,985	2,886,748,884	2,702,343,613	3,153,415,321
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 国庫補助金	77,242,000	213,196,286	215,232,545	517,376,164
ロ 県補助金	126,144,000	126,144,000	126,144,000	126,144,000
ハ 他会計補助金	0	0	4,599,000	9,905,667
ニ 受贈財産評価額	513,310	513,310	513,310	513,310
ホ 船舶建造助成金	7,085,000	7,085,000	7,085,000	9,430,877
ヘ その他助成金	0	0	0	736,190
資本剰余金合計	210,984,310	346,938,596	353,573,855	664,106,208
(2) 利益剰余金				
イ 建設改良積立金	266,500,000	266,500,000	266,500,000	266,500,000
ロ 当年度繰越利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)	89,679,201	△ 17,869,487	△ 5,793,790	9,898,376
利益剰余金合計	356,179,201	248,630,513	260,706,210	276,398,376
剰余金合計	567,163,511	595,569,109	614,280,065	940,504,584
資本合計	3,406,272,496	3,482,317,993	3,316,623,678	4,093,919,905
負債資本合計	4,031,543,681	4,204,998,648	3,975,019,802	5,672,380,041

(単位：円)

平成23年度末	対前年度末 (%)				
(平成24年3月31日)	19	20	21	22	23
96,206,037	94.8	62.7	105.8	113.8	104.5
100,585,968	51.5	66.2	129.7	79.3	135.0
196,792,005	67.9	64.4	117.4	95.3	118.1
1,164,620,330	—	—	—	皆 増	93.5
1,164,620,330	—	—	—	皆 増	93.5
1,361,412,335	67.9	64.4	117.4	807.4	96.4
189,910,564	135.6	82.1	71.1	69.5	122.0
8,811,154	101.2	4658.3	100.0	2.0	177.7
2,795,000	78.2	119.2	147.1	90.1	104.7
3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
204,516,718	134.1	145.7	84.3	34.4	123.0

1,565,929,053	98.5	115.6	91.1	239.7	99.2
---------------	------	-------	------	-------	------

(単位：円)

平成23年度末	対前年度末 (%)				
(平成24年3月31日)	19	20	21	22	23
1,775,474,580	100.1	100.0	100.0	100.0	100.0
1,247,533,857	83.1	104.5	83.4	148.6	90.5
1,247,533,857	83.1	104.5	83.4	148.6	90.5
3,023,008,437	93.0	101.7	93.6	116.7	95.9
517,376,164	145.0	276.0	101.9	240.4	100.0
126,144,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
43,336,667	—	—	皆 増	215.4	437.5
513,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
23,506,145	100.0	100.0	100.0	133.1	249.2
736,190	—	—	—	皆 増	100.0
711,612,476	112.9	164.4	101.9	187.8	107.2
266,500,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
59,729,217	100.8	—	32.4	—	603.4
326,229,217	100.2	69.8	104.9	106.0	118.0
1,037,841,693	104.6	105.0	103.1	153.1	110.3

4,060,850,130	94.7	102.2	95.2	123.4	99.2
---------------	------	-------	------	-------	------

5,626,779,183	95.3	104.3	94.5	142.7	99.2
---------------	------	-------	------	-------	------

## 7 企業經營分析表

① 財政狀態

区分	年度	算式	対前年度比較									
			19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
1	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	275.3	202.1	232.2	554.6	553.0	△ 85.6	△ 73.2	30.1	322.4	△ 1.6
2	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$	123.2	126.5	118.0	174.3	159.6	△ 11.8	3.3	△ 8.5	56.3	△ 14.7
3	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計} + \text{固定負債}} \times 100$	79.3	82.6	80.8	85.9	82.8	△ 0.1	3.3	△ 1.8	5.1	△ 3.1
4	当座比率	$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	267.2	196.3	225.3	500.4	535.8	△ 82.7	△ 70.9	29.0	275.1	35.4
5	負債比率	$\frac{\text{負債合計} + \text{借入資本金}}{\text{資本合計} - \text{借入資本金}} \times 100$	72.1	77.4	66.4	108.9	100.0	△ 10.6	5.3	△ 11.0	42.5	△ 8.9
6	流動負債比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{資本合計} - \text{借入資本金}} \times 100$	16.8	24.2	20.2	6.1	7.3	4.1	7.4	△ 4.0	△ 14.1	1.2
7	固定負債比率	$\frac{\text{固定負債} + \text{借入資本金}}{\text{資本合計} - \text{借入資本金}} \times 100$	55.3	53.2	46.1	102.8	92.7	△ 14.7	△ 2.1	△ 7.1	56.7	△ 10.1

② 營業狀態

区分	年度	算式	対前年度比較									
			19	20	21	22	23	19	20	21	22	23
8	資本回転率	$\frac{\text{総収入}}{\text{資本合計}} \times 100$	72.2	68.9	70.9	54.3	59.0	3.7	△ 3.3	2.0	△ 16.6	4.7
9	総資本利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{(\text{期首負債資本合計} + \text{期末負債資本合計}) / 2} \times 100$	0.1	△ 2.6	0.3	0.3	0.9	△ 0.5	△ 2.7	2.9	0.0	0.6
10	営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収入}} \times 100$	△ 0.1	△ 3.9	△ 0.6	△ 0.8	△ 3.3	△ 2.0	△ 3.8	3.3	△ 0.2	△ 2.5
11	収支比率	$\frac{\text{総収入}}{\text{総費用}} \times 100$	100.1	95.7	100.5	100.7	102.1	△ 0.9	△ 4.4	4.8	0.2	1.4
12	人件費比率	$\frac{\text{職員給与}}{\text{総費用}} \times 100$	54.5	53.0	54.7	51.6	48.1	△ 2.9	△ 1.5	1.7	△ 3.1	△ 3.5

## 8 企業債明細書

平成24年3月31日現在

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利率 (年)	償還終期	備 考	
			当年度償還高	償還高累計						
借 入 資 本 金	第十六櫻島丸建造	1,000,000,000	89,421,979	815,453,030	184,546,970	1,000,000,000	2.10	平成26. 3. 31	郵便貯金・簡易生命保険管理機構	
			31,487,043	185,205,953	194,294,047	379,500,000	0.80	平成30. 3. 1	財 務 省	
			9,997,862	58,807,160	61,692,840	120,500,000	0.80	平成30. 3. 31	郵便貯金・簡易生命保険管理機構	
	桜島丸建造	平成21. 3. 25	227,200,000	0	0	227,200,000	227,200,000	1.40	平成36 3. 1	財 務 省
				0	0	579,800,000	579,800,000	1.30	平成38 3. 1	財 務 省
	合 計		2,307,000,000	130,906,884	1,059,466,143	1,247,533,857	2,307,000,000			





## 第 5 章 沿 革



# 1 桜島フェリーのあゆみ

年 月 日	出 来 事																									
昭和9年	●国より2万円を借り（当時の村税収入年間30,000円、船舶収入12,544円）部落船14隻を23,000円で買収し、その内老朽船や小型船を漸次とう汰して比較的大型船のみを残し発着時刻及び運賃を定め、統一ある運航を開始した。 当時の運賃：白浜－鹿児島 15銭 赤生原－鹿児島 10銭																									
昭和10年	●郵便物通送料 従来、上原伊佐彦氏が運送していたが、昭和9年西桜島村が交通事業を開始するに当たり、所有船2隻を村に売却したため、昭和10年6月21日通第4081号をもって郵便物通送について契約。昭和10年7月1日より実施。																									
昭和11年	●鷹島丸を購入 G/T35.91 M SD58 定員107名 昭和8.3進水 溶岩道路開通：垂水－袴腰間																									
昭和12年	●えびす丸購入 G/T40.22 L 18.79 B3.84 D1.19 M SD10 定員71名 昭和6.8進水 9ノット																									
昭和14年10月28日	●袴腰港を起点とした船車連絡運輸を開始（袴腰－松浦間） 当時の袴腰－鹿児島間運賃 25銭																									
昭和15年5月10日	●鹿児島県知事宛 船賃願提出 昭和16年12月12日許可 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>使用船</th> <th>G/T</th> <th>定員</th> <th>ME</th> <th>速力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一桜島丸</td> <td>16.48</td> <td>69</td> <td>SD32</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>第二桜島丸</td> <td>10.97</td> <td>40</td> <td>SD21</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>えびす丸</td> <td>40.22</td> <td>71</td> <td>SD10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>八重丸</td> <td>4.99</td> <td></td> <td>SD12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">月間運航回数：袴腰－鹿児島間 210回 各部落－鹿児島間 60回</p>	使用船	G/T	定員	ME	速力	第一桜島丸	16.48	69	SD32	8	第二桜島丸	10.97	40	SD21	7	えびす丸	40.22	71	SD10	9	八重丸	4.99		SD12	
使用船	G/T	定員	ME	速力																						
第一桜島丸	16.48	69	SD32	8																						
第二桜島丸	10.97	40	SD21	7																						
えびす丸	40.22	71	SD10	9																						
八重丸	4.99		SD12																							
昭和16年5月	●櫻島丸（貨物自動車3台搭載可能）を建造 工事費9万円 建造地 熊本県天草郡御領村 松本三代松																									
昭和17年2月25日 昭和17年4月1日	●使用船：えびす丸・鷹島丸・櫻島丸（桜島－鹿児島間） ●旅客運賃改定 30銭																									
昭和18年9月	●鹿児島・桜島港 自動車搭載用岸壁完成 着工：昭和16年11月 工事費：15万円 ※潮の干満により適宜移動して自動車を搭載できるように岸壁の高さを数段階にする。																									
昭和19年7月1日	●自動車航送開始 使用船：櫻島丸																									
昭和20年	●第五姫戸丸購入 G/T34.36 L16.95 B3.73 D1.68 定員99名 M SD46 昭7.6進水																									
昭和20年3月9日	●旅客運賃改定 50銭																									
昭和21年1月1日	●旅客運賃改定 1円																									
昭和22年3月1日 昭和22年3月5日	●旅客運賃改定 2円 ●使用船：櫻島丸・第五姫戸丸・八重丸 運航回数：1日12便なるも燃料規制により1日4回、月間120回																									
昭和22年9月8日	●旅客運賃改定 5円																									

年 月 日	出 来 事
昭和 23 年 4 月 28 日	●旅客運賃改定 15 円 引続き 5 月 18 日 26 円に改定
昭和 24 年 10 月 22 日	●旅客定期航路事業免許申請
昭和 25 年 1 月 4 日	●旅客定期航路事業免許（九州第 94 号） 使用船：櫻島丸・第二櫻島丸・第五姫戸丸 運航回数 武－袴腰－鹿児島航路 1 日 6 回[櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜－鹿児島航路 1 日 2 回[第二櫻島丸] 白浜－武航路 1 日 2 回[第二櫻島丸]
昭和 25 年 6 月 20 日	●運航回数増 武－袴腰－鹿児島航路（1 日 8 回）
昭和 26 年 1 月 1 日 昭和 26 年 5 月 20 日	●運航回数増 武－袴腰－鹿児島航路（1 日 12 回） ●第三櫻島丸建造 使用船舶変更 武－袴腰－鹿児島航路[櫻島丸・第三櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜－鹿児島航路[第二櫻島丸] 白浜－武航路 [第二櫻島丸]
昭和 26 年 10 月	●ルース台風による被害 第一櫻島丸大破 第五姫戸丸沈没
昭和 27 年 7 月 21 日 昭和 27 年 9 月 15 日 昭和 27 年 10 月 20 日	●事業計画変更（航路・使用船・発着時刻） ●使用船変更（船名・要目） ●運航回数増（1 日 13 回）発着時刻変更
昭和 28 年 9 月 1 日	●第五櫻島丸建造 自動車搭載可能台数 バス 4 台 使用船：第一、三、五、六櫻島丸
昭和 30 年 1 月 25 日 昭和 30 年 1 月 31 日 昭和 30 年 9 月 30 日	●旅客運賃改定 30 円 ●発着時刻変更 ●発着時刻変更
昭和 31 年 5 月 1 日 昭和 31 年 11 月 26 日 昭和 31 年 1 月 16 日 昭和 31 年 4 月	●発着時刻変更 ●発着時刻変更 ●免許番号変更 本省第 9113 号 ●各部落の個人所有貨客船 28 隻を村が総額 1,796 万円で買収し、使用出来る船舶は修理整備する。
昭和 32 年 5 月 17 日 昭和 32 年 9 月 10 日	●西櫻島村各部落－鹿児島間・旅客不定期航路事業が許可される。 ●旅客定期航路事業（武－袴腰－鹿児島航路） 増便 13 回→14 回
昭和 32 年 8 月 7 日	●桜島一周道路完成 自衛隊施工
昭和 33 年 5 月 8 日 昭和 33 年 10 月 1 日 昭和 33 年 10 月 20 日	●武－袴腰－鹿児島航路の起点変更（武抜航） 袴腰－鹿児島航路となる。 ●発着時刻変更 ●使用船変更 第三櫻島丸は自動車航送船に改造、旅客定員を 12 名とし、自動車専用船として不定期航路事業で運航することになり使用船より除く。

年 月 日	出 来 事						
昭和 34 年 12 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国鉄袴腰駅委託事務－乗車券販売 国鉄連絡運輸事務－荷物発送・連絡切符発売 (六大都市及び九州全線)</li> <li>●省営(国鉄)接続荷物中継、荷物配達作業請負事務 (日本通運株式会社)</li> </ul>						
昭和 35 年 7 月 1 日 昭和 35 年 8 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定期券運賃改定認可</li> <li>●船名変更 第六櫻島丸(旧第五姫戸丸)→第十櫻島丸</li> <li>●第六櫻島丸建造(104,000千円) 大型バス10台積載可能 本格的な自動車航送船(鋼船)として就航</li> </ul>						
昭和 35 年 8 月 31 日	●桜島・鹿児島両港に可動橋建設 建設費 7,618,527円						
昭和 36 年 3 月 31 日 昭和 36 年 9 月 24 日 昭和 36 年 11 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発着時刻変更</li> <li>●発着時刻変更</li> <li>●発着時刻変更</li> </ul>						
昭和 37 年 4 月 19 日 昭和 37 年 5 月 25 日  昭和 37 年 11 月 15 日 昭和 37 年 11 月 17 日 昭和 37 年 12 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発着時刻変更</li> <li>●旅客不定期航路事業の使用船より第十五櫻島丸を除く。 (本船は新島の中学生の桜島への通学用に使うため)</li> <li>●台風 28 号のため第一櫻島丸坐礁破損</li> <li>●国民宿舎さくらじま荘営業開始。</li> <li>●水中翼船さくらじま購入 価格 14,300千円 袴腰－鹿児島航路に朝1便就航 運賃 100円 同船の航行区域を次の通り設定する。 旅客不定期航路(鹿児島港内周遊)</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">Aコース 袴腰－有村崎－鴨池沖－袴腰</td> <td style="text-align: right;">25km</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Bコース 袴腰－瀬戸崎－新島－三船－磯－袴腰</td> <td style="text-align: right;">40km</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Cコース 袴腰－有村－高須－指宿－知林－袴腰</td> <td style="text-align: right;">100km</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">G/T 9.19 L10.00 B2.60 D1.21 定員 13名 M E275 35節 昭 37.9 進水</p>	Aコース 袴腰－有村崎－鴨池沖－袴腰	25km	Bコース 袴腰－瀬戸崎－新島－三船－磯－袴腰	40km	Cコース 袴腰－有村－高須－指宿－知林－袴腰	100km
Aコース 袴腰－有村崎－鴨池沖－袴腰	25km						
Bコース 袴腰－瀬戸崎－新島－三船－磯－袴腰	40km						
Cコース 袴腰－有村－高須－指宿－知林－袴腰	100km						
昭和 38 年 3 月 14 日  昭和 38 年 9 月 10 日 昭和 38 年 10 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第二櫻島丸購入 50,000千円 国鉄宇高連絡船第二宇高丸を買収の上、改造。 大型バス8台積載可能</li> <li>●第一櫻島丸修理完成 船首客室を車両甲板に改造し車両搭載台数を8台とする。 G/T110.82 L25.00 B7.31 D2.18 定員 90名 M SD120</li> <li>●第十櫻島丸 老朽化のため、使用船より除く。</li> <li>●旅客不定期航路(西桜島各部落－鹿児島) 使用船より第二十櫻島丸を除く。(売却)</li> </ul>						
昭和 39 年 8 月 昭和 39 年 10 月 17 日 昭和 39 年 11 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●船名変更 第八櫻島丸→第二十櫻島丸</li> <li>●第八櫻島丸竣工(123,000千円) 大型バス10台積載可能</li> <li>●運航回数増(1日14回→1日23回) 発着時刻変更</li> </ul>						

年 月 日	出 来 事
昭和 40 年 4 月	●鹿児島港ターミナルビル（村負担額 10,000 千円） 接岸施設（同 5,150 千円）完成
昭和 40 年 6 月 1 日	●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】
昭和 40 年 12 月 8 日	●第一櫻島丸売却（南国交通株）
昭和 40 年 12 月 10 日	●鹿児島港第 2 可動橋（9,669 千円） 人道橋（6,331 千円）完成
昭和 41 年 4 月 30 日	●第一櫻島丸竣工（145,000 千円） 大型バス 10 台積載可能 運航回数増（1 日 23 回→1 日 30 回）発着時刻変更
昭和 41 年 11 月 30 日	●桜島港第二可動橋（13,186 千円）完成
昭和 41 年 12 月 9 日	●運航回数増（1 日 30 回→1 日 45 回） 昭和 42. 2. 1 実施
昭和 42 年 3 月 15 日	●第五櫻島丸売却（南国交通（株））
昭和 42 年 9 月 1 日	●旅客不定期（西桜島村各部落－鹿児島）航路事業
昭和 42 年 11 月 13 日	●運航回数増（1 日 45 回→1 日 60 回）昭和 42. 11. 20 実施 第五櫻島丸竣工（166,500 千円） 大型バス 10 台積載可能
昭和 43 年 4 月 1 日	●旅客定期航路事業（黒神口－鹿児島航路） （九州第 566 号）を鹿児島市から譲受する。 ※九州海運局長認可 昭和 43 年 4 月 30 日 使用船 ひまわり 売船価格 2,550 千円 航路権価格 800 千円 G/T19.45 L14.94 B3.71 D1.40 定員 80 名 M D90 昭和 38.11 進水
昭和 43 年 9 月 18 日	●旅客不定期航路事業（白浜・新島・浦之前）航路の開設 通学並びに夏季海水浴場旅客輸送の為 白浜・新島間 通学生は除く大人 30 円 使用船：第十五櫻島丸
昭和 43 年 11 月 19 日	●自動車航送特殊手荷物の割引制度実施
昭和 44 年 8 月 1 日	●水中翼船、旅客不定期航路事業（鹿児島港内周遊）の廃止
昭和 44 年 9 月 29 日	●第三櫻島丸竣工（182,680 千円） 大型バス 10 台積載可能
昭和 44 年 10 月 31 日	●桜島港ターミナルビル完成（115,076 千円）
昭和 44 年 11 月 10 日	●桜島港人道橋（13,500 千円） 歩道橋（14,500 千円）完成
昭和 45 年 3 月 3 日	●旅客定期航路事業（袴腰－鹿児島航路）のうち、水中翼船を廃止する。
昭和 45 年 11 月 1 日	●旅客定期航路事業（袴腰－鹿児島航路） 免許番号変更：九州第 2028 号
昭和 47 年 10 月 10 日	●昭和 47. 2. 15 鹿児島港帝国倉庫を 75,500 千円で購入。 昭和 47. 10. 10 倉庫解体土地整地を行いモータープールとして使用。 整地費用：4,215 千円
昭和 47 年 10 月 12 日	●第十櫻島丸竣工（221,200 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能

年 月 日	出 来 事
昭和 47 年 10 月 20 日	●桜島港二階積可動橋 (33,000 千円) 人道橋 (38,289 千円) 完成 鹿兒島港車道橋 (15,000 千円) 完成
昭和 47 年 11 月 1 日	●桜島ー鹿兒島航路 運航回数並びに発着時刻の変更 (60 回→81 回)
昭和 47 年 11 月	●桜島港湾フェリー接岸壁完成 (237,864 千円) 昭和 44 年から昭和 47 年までの継続事業
昭和 47 年 11 月 15 日	●旅客不定期航路事業 (西桜島村各港ー鹿兒島航路) 使用船舶変更 (新) 第九、十六櫻島丸 2 隻運航
昭和 47 年 12 月 25 日	●旅客定期航路事業 (桜島ー鹿兒島航路) の使用船変更 予備船第二櫻島丸売船に伴い使用船から除外する。 売船価格 : 4,300 千円
昭和 48 年 5 月 1 日	●名称変更 : 西桜島村を桜島町にする。
昭和 48 年 10 月 26 日	●旅客不定期航路事業 (桜島町各港ー鹿兒島航路) 使用船舶から第九、十六櫻島丸を除外し、同航路は事業休止となる。
昭和 49 年 2 月 1 日	●旅客定期航路事業 (桜島ー鹿兒島航路) の運賃改定 (制度改正による) 自動車航送運賃制度の改正により、車種別長さの運賃制度から、車種にかかわらず車両の長さによる運賃制度となる。【運賃推移表を参照】
昭和 49 年 2 月 6 日	●旅客定期航路事業 (黒神口ー鹿兒島航路) 発着時刻並びに運航回数の変更 (減便)
昭和 49 年 2 月 8 日	●旅客不定期航路事業 (白浜ー新島ー浦之前航路) の使用船変更 (新) 第十五櫻島丸 (旧) 第十三櫻島丸
昭和 49 年 5 月 20 日	●旅客定期航路事業 (桜島ー鹿兒島航路) 発着時刻並びに運航回数の変更 (季節ダイヤの設定)
昭和 49 年 7 月 26 日	●旅客不定期航路事業 (白浜ー新島ー浦之前航路) の事業廃止 新島に在住する小・中学生を桜島本島に輸送することを主目的としたもので、一般旅客の輸送はほとんどなく赤字が続き、合理化計画の一つとして同航路を廃止する。なお、小・中学生は黒神ー鹿兒島航路に振替える。
昭和 49 年 8 月 20 日	●旅客定期航路事業 (桜島ー鹿兒島航路) の運賃改定 旅客運賃 : 大人 30 円→50 円に改定 定期券割引 (1) 通勤定期 600 円 (2) 通学定期 200 円 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】
昭和 50 年 11 月 1 日	●旅客定期運賃改定 通勤定期券 600 円→1,000 円に改定 通学定期券 200 円→300 円に改定
昭和 50 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業 (桜島ー鹿兒島航路) の季節ダイヤ廃止
昭和 51 年 3 月 26 日	●旅客定期航路事業 (黒神口ー鹿兒島航路) の一部区間廃止 廃止航路 : 黒神口ー各港ー鹿兒島間 なお、浦之前ー新島航路は通学生の為に残す。
昭和 51 年 4 月 1 日	●(公営事業法の一部適用) 交通事業の財務に関し地方公営企業法 (昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という) の第 3 条から第 6 条まで第 17 条から第 35 条まで、第 40 条から第 41 条まで及び同法附則第 2 項から第 4 項までの規定を適用開始。
昭和 51 年 4 月 28 日	●旅客定期航路事業 (浦之前ー新島航路) の事業廃止。以降、行政機関 (桜島町役場) によりスクールボートとして運航。

年 月 日	出 来 事												
昭和 51 年 12 月 1 日	<p>●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定  旅客運賃：大人 50 円→60 円に改定  通勤定期券：1,000 円→1,200 円に改定  通学定期券：300 円→400 円に改定  自動車航送運賃【運賃推移表を参照】</p>												
昭和 52 年 3 月 昭和 52 年 4 月 昭和 52 年 7 月 18 日 昭和 52 年 7 月 31 日	<p>●第六櫻島丸竣工（390,100 千円）  大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能</p> <p>●料金徴収にケント方式を導入</p> <p>●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の使用船舶変更  予備船第六櫻島丸売船に伴い使用船から除外する。</p> <p>●旧第六櫻島丸 売船 長崎県（株清水商会へ）  売船価格：14,000 千円  新船を第六櫻島丸と命名した事により旧第六櫻島丸を予備船に編入する。</p>												
昭和 53 年 6 月 27 日	<p>●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業免許  事業内容／納涼船観光事業  運航期間／毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>航 路</th> <th>運賃</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A コース（鹿児島本港－喜入沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>B コース（鹿児島本港－海潟沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>C コース（鹿児島本港－新島沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> </tbody> </table>	航 路	運賃	距離	A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km	B コース（鹿児島本港－海潟沖）	600 円	40km	C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km
航 路	運賃	距離											
A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km											
B コース（鹿児島本港－海潟沖）	600 円	40km											
C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km											
昭和 54 年 2 月 6 日 昭和 54 年 5 月 31 日 昭和 54 年 12 月	<p>●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業計画変更  運航期間の変更  （新）年間随時運航（貸切船運航を含む）  （旧）毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）</p> <p>●旅客不定期航路事業（桜島町各港－鹿児島航路）の事業廃止</p> <p>●第八櫻島丸竣工（446,000 千円）  大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能</p>												
昭和 55 年 7 月 11 日	<p>●旅客不定期航路事業（運賃改定）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>納涼船運賃</th> <th>大人</th> <th>小人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）</td> <td>600 円</td> <td>300 円</td> </tr> <tr> <td>昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）</td> <td>800 円</td> <td>400 円</td> </tr> </tbody> </table>	納涼船運賃	大人	小人	昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円	昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円			
納涼船運賃	大人	小人											
昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円											
昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円											
昭和 56 年 8 月 20 日	<p>●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定  旅客運賃：大人 60 円→100 円に改定 小人 30 円→50 円に改定  通勤定期券：1,200 円→2,000 円に改定  通学定期券：400 円→650 円に改定  自動車航送運賃【運賃推移表を参照】</p>												
昭和 59 年 1 月 20 日 昭和 59 年 4 月 1 日 昭和 59 年 5 月	<p>●24 時間（昼夜）運航の事業計画変更認可  運航回数 7 往復増便及び発着時刻変更</p> <p>●24 時間（昼夜）運航開始（162 便→176 便）  鹿児島港午後 10 時 30 分、桜島港午後 11 時 00 分より。</p> <p>●桜島フェリー 50 周年記念式典</p>												
昭和 60 年 1 月～12 月 (年間)	<p>●昭和 35 年以來の記録的噴火、降灰噴火回数 537 回 爆発回数 474 回  鹿児島市降灰量 15,908 g / m<sup>2</sup></p>												



年 月 日	出 来 事
昭和 62 年 11 月 14 日	●桜島港第 1 可動橋を二階積用可動橋に建設、完成。 建造費：98,000 千円
昭和 62 年 11 月 20 日	●櫻島丸（総トン数 498 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：332,720 千円
昭和 62 年 12 月 10 日	●第一櫻島丸売船 城山観光㈱ 売船価格：25,000 千円
昭和 63 年 12 月 15 日	●発着時刻の変更 176 便中における両港発 6 時 45 分のダイヤ調整
平成元年 4 月 1 日	●消費税導入に伴う一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：消費税転嫁せず 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】 自動二輪車運賃：240 円→250 円に改定 ●消費税導入にともなう旅客不定期航路（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人：800 円→820 円に改定 小人：400 円→410 円に改定
平成 2 年 3 月 20 日	●第五櫻島丸（総トン数 575 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：488,426 千円
平成 2 年 6 月 28 日	●旧第五櫻島丸 売船 大和海事貿易事務所（インドネシア向け） 売船価格：9,800 千円
平成 4 年 2 月 3 日	●第十三櫻島丸（総トン数 699 t・1 層積み）竣工 讃岐造船㈱ 建造費：761,685 千円
平成 4 年 3 月 31 日	●第三櫻島丸 売船 東京フレighting㈱（インドネシア向け） 売船価格：15,500 千円
平成 4 年 4 月 1 日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 100 円→130 円に改定 小人 50 円→70 円に改定 通勤定期券：2,700 円→3,510 円に改定 通学定期券：900 円→1,170 円に改定 通学定期券（小人）：450 円→590 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】 手荷物運賃 自転車 80 円→100 円に改定 原付（125cc まで）160 円→200 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）250 円→300 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）250 円→400 円に改定 ※上記手荷物運賃（自転車・単車）の定期券設定 （片道 1 回運送する運賃を 60 倍したものを 4 割引） ●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人 820 円→1,000 円に改定 小人 410 円→500 円に改定
平成 4 年 6 月～8 月	●国道 220 号線の垂水小浜地区での集中豪雨などによる全面通行止の為、大幅輸送減となる。（8 月 12 日より連続 6 日間の全面通行止）

年 月 日	出 来 事
平成4年8月31日	●国道220号線の垂水小浜地区での集中豪雨などによる全面通行止の為、大幅輸送減となる。(8月12日より連続6日間の全面通行止)
平成4年9月30日	●桜島港ターミナルロータリー建設 総工事費：26,586千円 ●桜島港人車道橋塗装工事 総工事費：57,680千円
平成5年3月20日	●船舶備品倉庫北岸壁に完成 鉄筋コンクリート造：92,416㎡ 総工事費：22,632千円
平成5年9月3日 ～14日	●国道220号線の垂水小浜地区で連続12日間におよぶ全面通行止となり深刻な影響を受ける。この年、延べ30日の通行止となる。
平成5年9月30日	●桜島港ターミナルビル全面改修完成 エスカレーター2基設置 総工事費：337,694千円
平成6年4月1日	●一般旅客定期航路事業(桜島-鹿児島航路)の運賃改定 旅客運賃：大人130円→150円に改定 小人70円→80円に改定 通勤定期券：3,510円→4,050円に改定 通学定期券：1,170円→1,350円に改定 通学定期券(小人)：590円→680円に改定 ●深夜運航10周年記念事業 10年間の輸送量 【旅客】1,772,326人 【車両】691,427台
平成6年7月17日	●初の女性船員誕生 ●交通事業創業60周年記念イベント 「錦江湾還暦クルージング」参加者517名
平成6年9月3日	●交通事業創業60周年記念イベント 「フェリー利用感謝ゴルフコンペ」参加者227名
平成6年12月27日	●ターミナル構内に「フェリー創立60周年記念公園」建設 総工事費：8,755千円
平成7年1月20日	●第十五櫻島丸(総トン数1,134t・2層積み)竣工 林兼船渠(株) 建造費：947,600千円 「愛称チェリークイーン」
平成7年1月27日	●桜島フェリー60周年記念式典
平成7年3月	●第十櫻島丸売船 売船価格：40,100千円
平成8年11月	●回数自動車航送運賃の改定(6枚綴回数券)
平成8年11月13日	●桜島港北側駐車場舗装整備工事 総工事費：26,471千円
平成9年4月1日	●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】
平成10年4月	●鹿児島港人・可動橋竣工 総工事費：477,035千円 鹿児島港桜島棧橋全面移転
平成11年1月25日	●第十六櫻島丸(総トン数997t・2層積み)竣工 讃岐造船(株) 建造費：1,071,912千円 「愛称 ドルフィンライナー」
平成11年3月20日	●第六櫻島丸売船 売船価格：36,000千円 (株)リオグランデ(フィリピン向け)

年 月 日	出 来 事
平成 11 年 7 月 25 日	●鹿児島港人道橋安全対策工事 総工事費：2,447 千円
平成 11 年 10 月	●料金徴収精算事務電算機器・同システム開発
平成 12 年 6 月	●コンビニエンスストアチケット割引制度（旅客・車両）の導入
平成 12 年 7 月 10 日	●鹿児島港第三人道橋竣工 総工事費：72,566 千円
平成 12 年 9 月 29 日	●公共駐車場整備工事 総工事費：46,157 千円
平成 13 年 2 月 21 日	●第十五櫻島丸設備改造 総工事費：6,091 千円
平成 13 年 2 月 26 日	●鹿児島港立体駐車場建設 総工事費：56,307 千円 鉄骨ラーメン構造一層二段自走式 669.06 m <sup>2</sup> 収容可能台数 70 台
平成 13 年 12 月 11 日	●桜島港人道橋屋根取付工事 総工事費：3,045 千円
平成 13 年 12 月 26 日	●桜島港ターミナルビル高齢者対策改修 総工事費：25,828 千円 エレベータ設置
平成 15 年 2 月 10 日	●第十八櫻島丸（総トン数 1,279 t・2 層積み）竣工 [バリアフリー基準適応船、船内にエレベータ設置、 客室段差解消、身障者用トイレ、点字案内、車椅子移動可能] 長栄造船(株) 建造費：1,044,435 千円 「愛称 プリンセスマリナー」
平成 15 年 3 月 15 日	●第八櫻島丸売船 売船価格：38,325 千円 (株)清水商会（シンガポール向け）
平成 15 年 6 月 20 日	●桜島港人道橋滑止舗装工事 総工事費：1,187 千円
平成 16 年 8 月 30 日	●桜島フェリー就航 70 周年モニュメント除幕
平成 16 年 11 月 1 日	●鹿児島市、吉田町、桜島町、喜入町、松元町、郡山町の合併 ●鹿児島市の 4 番目の公営企業として事業開始（地方公営企業法の全部を適用）
平成 17 年 1 月	●船舶部 W A N の構築
平成 17 年 4 月 1 日	●カゴシマシティビュー 1 日パスポート所持者に対する割引の設定
平成 17 年 7 月 20 日	●夏休みチャレンジパス所持者に対する割引の設定
平成 17 年 8 月 3 日	●第 1 回船舶モニター会議
平成 17 年 10 月	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（試行）
平成 17 年 12 月 1 日	●第 1 回船舶事業経営審議会
平成 18 年 4 月 1 日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（本格実施） ●財務会計システムの供用開始 ●桜島港車両料金所運賃収納業務の夜間部分の委託 ●鹿児島港乗船券発売所の営業時間拡大（嘱託職員対応） ●コンビニエンスストアチケット割引率の見直し（10%⇒5%）
平成 18 年 6 月 1 日	●船舶乗務嘱託員（深夜・O B 嘱託員除く）の採用開始
平成 18 年 6 月 14 日	●納涼観光船に係るファミリー乗船旅客運賃・団体旅客運賃の設定及び高齢者割引の設定
平成 19 年 3 月 1 日	●桜島港駐車場の有料化（100 円／日）
平成 19 年 4 月 1 日	●I C カードシステムの供用開始（旅客運賃） ●桜島港車両料金所運賃収納業務の昼間部分の委託（第三ゲートは直営）
平成 19 年 7 月 21 日	●S U N Q パス全九州所持者に対する割引の設定

年 月 日	出 来 事
平成 20 年 1 月 6 日 平成 20 年 4 月 1 日 平成 20 年 6 月 1 日 平成 20 年 8 月 平成 20 年 10 月 平成 20 年 11 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「篤姫館」入館者に対する割引の設定</li> <li>●料金徴収・精算事務・車両台数管理システムの導入</li> <li>●桜島港車両料金所運賃収納業務の全部委託</li> <li>●コンビニマイカー往復割引の導入（割引率 10%）</li> <li>●IC カードシステムでの敬老パスの自動引き落とし開始</li> <li>●SUNQ パス全九州への参加</li> <li>●観光案内等を掲載した職員用携帯ハンドブック「潮風とともに」の発行</li> <li>●桜島フェリー初のオリジナルパンフレット「桜島観光ガイド」の発行</li> <li>●安全管理システムマニュアルによる運用開始</li> </ul>
平成 21 年 3 月 19 日 平成 21 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国土交通省より、船舶の安全運航と海洋の汚染防止のための体制を確立した事業所として、任意ISMコードの「適合認定書」の交付を受ける</li> <li>●鹿児島県公共交通総合案内システム「交通ナビかごしま」への参加</li> </ul>
平成 22 年 1 月 平成 22 年 1 月 26 日 平成 22 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●桜島昭和火口の噴火活動活発化（同年の噴火回数が過去最高の 1026 回を記録）</li> <li>●国土交通省より、船舶の安全運航維持のための業務体制・作業環境が確立され、安全管理技術の継続的な改善が確実に実施されている船舶として、第十八桜島丸が、任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける</li> <li>●桜島港施設整備基本計画案を作成（同年 4 月 28 日に議会報告及び公表）</li> </ul>
平成 22 年 4 月 1 日 平成 22 年 4 月 平成 22 年 4 月 27 日 平成 22 年 5、6 月 （10、11 月にも実施） 平成 22 年 7 月 1 日 平成 22 年 9 月 27 日 平成 23 年 1 月 平成 23 年 1 月 27 日 平成 23 年 2 月 17 日 平成 23 年 2 月 18 日 平成 23 年 3 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運航ダイヤの改正（176 便→172 便） 早朝の時間帯の増便（2 便増）、一部時間帯の運航間隔の見直し（6 便減）</li> <li>●宮崎県において口蹄疫が発生（8 月末に終息宣言）</li> <li>●第十五桜島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける</li> <li>●よりみちクルーズ船の試験運航実施 運航回数：10 回（12 便） 運航実績：旅客 3,740 人、車両 225 台</li> <li>●第 1 回桜島港フェリー施設整備検討委員会及び幹事会の開催 桜島港施設整備基本計画案の説明、議会からの要望等の説明</li> <li>●第十六桜島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける</li> <li>●霧島の新燃岳の火山活動が活発化</li> <li>●第 2 回桜島港フェリー施設整備検討委員会幹事会の開催 施設整備に関する調査結果の報告、建築計画案の説明</li> <li>●桜島丸（総トン数 1,330 t・2 層積み）竣工 [概要] 建造：中谷造船㈱ 建造費：2,488,500 千円 「愛称：サクラエンジェル」 [特徴] ・電気推進システムやポッド式二重反転プロペラの採用により、二酸化炭素や窒素酸化物の排出量、燃料消費量、振動、騒音を低減 ・エレベータを 1 階から 4 階展望デッキまで設置、客室に子供・高齢者用のオープンスペース設置、客室ドア全自動化等（バリアフリー基準適合船） ・スーパーエコシップの旅客船では国内最大</li> <li>●桜島港フェリーターミナルリニューアル [概要] ・2 階床面張替、2 階天井・壁面塗替、2 階天井LED 取付、外壁洗浄等 ・総事業費：16,992 千円</li> <li>●桜島丸（サクラエンジェル）竣工式典等を開催</li> </ul>

年 月 日	出 来 事
平成 23 年 3 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●よりみちクルーズ船の本格運航開始（12 月 29 日～1 月 3 日を除く毎日運航）</li> <li>●桜島丸（サクラエンジェル）就航開始</li> <li>●運航ダイヤの改正（172 便→166 便） <ul style="list-style-type: none"> <li>・午前及び夕方の運航間隔の拡大（7 便減）</li> <li>・「よりみちクルーズ船」の運航ダイヤを設定（1 便増）</li> </ul> </li> </ul>
平成 23 年 3 月 11 日	●東日本大震災発生。1 日半欠航
平成 23 年 3 月 12 日	●九州新幹線全線開業
平成 23 年 4 月 1 日	●船舶内全面禁煙（船舶リニューアル事業で喫煙室を撤去し、授乳室等を設置）
平成 23 年 8 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●桜島丸売船 売船価格：130,000 千円</li> <li>（株）ノーテックジャパン（インドネシア向け）</li> </ul>
平成 23 年 9 月 8 日	●新船建造検討委員会を設置（第五桜島丸代替船）
平成 23 年 10 月 5 日	●桜島港施設整備計画を策定
平成 23 年 10 月 18 日	●サクラジマアイランドビュー運行開始
平成 23 年 11 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●鹿児島市営バス・電車・フェリー共通利用券（キュート）販売開始</li> <li>●電気推進船「スーパーエコシップ」建造による環境保全及び、バリアフリー仕様船導入により、「九州運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰」受賞</li> </ul>
平成 23 年 12 月 2 日	●桜島丸が任意 I S Mコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 24 年 3 月 16 日	●「霧島錦江湾国立公園」誕生
平成 24 年 4 月 1 日	●局制導入（船舶部→船舶局）
平成 24 年 4 月 5 日	●手を振るお出迎え事業開始
平成 24 年 7 月 10 日	●錦江湾魅力再発見クルーズプレ運航実施
平成 24 年 8 月 1 日	●イルカはいるかな事業開始

## 2 運賃の推移

(単位:円)

① 定期航路

区分	年度	S9.12	S14.10.28	S17.4.1	S20.3.9	S21. 1.1	S22.3.1	S22.9.8	S23.4.28	S23.5.18	S30.1.25
旅											
客											
運賃(※大人)		15銭	25銭	30銭	50銭	1	2	5	15	26	30

※白旗～鹿児島間

区分	年度	S49.2.1	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元. 4. 1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1
大人		-	50	60	100	-	130	150	-
小人		-	25	30	50	-	70	80	-

(自動車航送運賃制度改正前:車種別の長さによる運賃)

区分	年度	S40.6.1		
		実車	空車	
バス	7m迄	1,200	1,000	
	9m迄	1,800	1,350	
	11m迄	2,500	1,750	
	11mを超える	3,000	2,100	
	3m迄	400		
乗用車	4m迄	500		
	4.5m迄	550		
	5m迄	700		
	5mを超える	800		
	3m迄	300		
トラック	4m迄	450		
	5m迄	550		
	6m迄	600		
	7m迄	750		
	8m迄	1,000		
	9m迄	1,300		
	10m迄	1,600		
	11m迄	1,900		
	12m迄	2,200		
	12mを超える	2,500		

(自動車航送運賃制度改正後:車種の長さによる運賃)

区分	年度	S49.2.1	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	元. 4. 1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1
3m未満		350	500	600	700	720	800	-	820
3m以上4m未満		450	600	750	900	920	1,050	-	1,070
4m以上5m未満		550	750	1,000	1,200	1,240	1,450	-	1,480
5m以上6m未満		650	900	1,250	1,500	1,550	1,800	-	1,830
6m以上7m未満		750	1,050	1,450	1,700	1,750	2,000	-	2,040
7m以上8m未満		1,000	1,400	1,900	2,250	2,320	2,650	-	2,700
8m以上9m未満		1,300	1,800	2,450	2,850	2,940	3,350	-	3,420
9m以上10m未満		1,600	2,200	3,000	3,500	3,610	4,100	-	4,180
10m以上11m未満		1,900	2,600	3,550	4,150	4,270	4,850	-	4,940
11m以上12m未満		2,200	3,000	4,100	4,750	4,890	5,550	-	5,660
12m以上 1m増すごとに		300	400	550	600	620	650	-	660

② 不定期航路 (単位:円)

区分	年度	S53.7.8	S55.7.11	H元. 4. 1	H4.4.1
大人		600	800	820	1,000
小人		300	400	410	500



平成24年度 船舶事業概要

発行 平成24年9月

編集 鹿児島市船舶局総務課

〒891-1419

鹿児島市桜島横山町6-1-4

(TEL) 099-293-4782(ダイヤルイン)

(FAX) 099-293-2972

(H P) <http://www.sakurajima-ferry.jp/>

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可